

1 市民文化系施設

1. 1 集会施設（公民館等）

(1) 施設の概要

■ 設置の目的

公民館等は、学びの場、市民の憩いの場、交流の場、ふれあいの場であり、実際生活に即した学習や、教養を向上するための地域の中心的施設です。

■ 保有施設

公民館等は7か所、延床面積6,058㎡を保有しています。このうち、中央公民館は中総合会館内に設けられています。また、東公民館は勤労者福祉センターと、西公民館は舞鶴市民会館等と、加佐公民館は加佐分室と、それぞれ一体の施設として設けられています。

表 施設一覧（2012年度（平成24年度））

施設名称	地区	所管課	施設形態	延床面積(㎡)	建築年 ^{※1}	建築年数 ^{※2}	
中央公民館	東地区	中央公民館	複合	1,190.30	6,057.69	2000	12
東公民館	東地区	中央公民館	複合	1,004.75		1979	33
南公民館	東地区	中央公民館	単独	995.01		1979	33
西公民館	西地区	中央公民館	複合	406.47		1968	44
加佐公民館	加佐地区	中央公民館	複合	737.09		1988	24
大浦会館	大浦地区	中央公民館	単独	726.47		1996	16
城南会館	西地区	中央公民館	単独	997.60		2004	8

※1 建築年：一番古い棟の年を記載している。

※2 建築年数：2012年（平成24年）を基準年として算出している。

■ 配置状況

図 施設配置



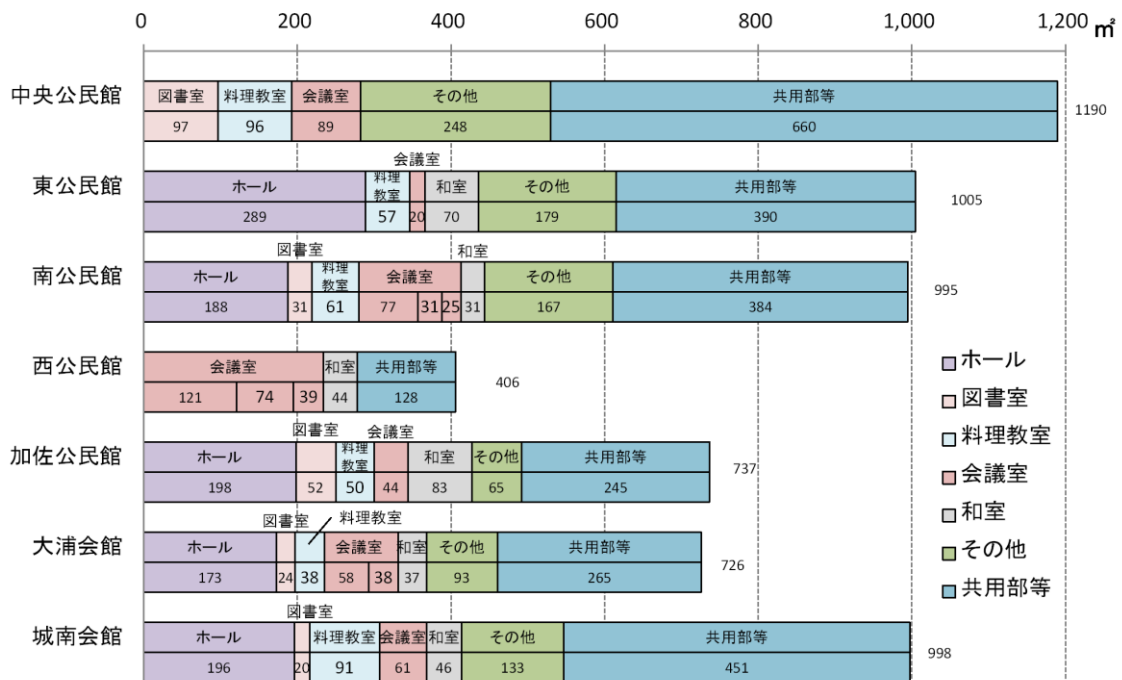
■ スペース構成

表 スペース構成

施設名称	諸 室						備 考 (同一の建物内にある他の施設)
	ホール	図書室	料理 教室	会議室	和室	その他	
中央公民館	×	●	●	●	×	視聴覚室 研修室 事務室	・中総会館 中コミュニティセンター 男女共同参画センター 中デイサービスセンター 社会福祉協議会 保健センター 中舞鶴地域包括支援センター 子育て支援基幹センター
東公民館	●	×	●	●	●	講義室、婦人室 ステージ	・勤労者福祉センター
南公民館	●	●	●	●	●	講義室、老人室 ステージ、事務室	
西公民館	×	×	×	●	●		・舞鶴市民会館 ・郷土資料館
加佐公民館	●	●	●	●	●	ステージ 事務室	・加佐分室
大浦会館	●	●	●	●	●	資料展示室 ステージ、管理室	
城南会館	●	●	●	●	●	ふれあい工房 託児室 情報コーナー 事務室	・城南地域包括支援センター

※ 「●・・・あり」、「×・・・なし」を表している。

図 スペース構成



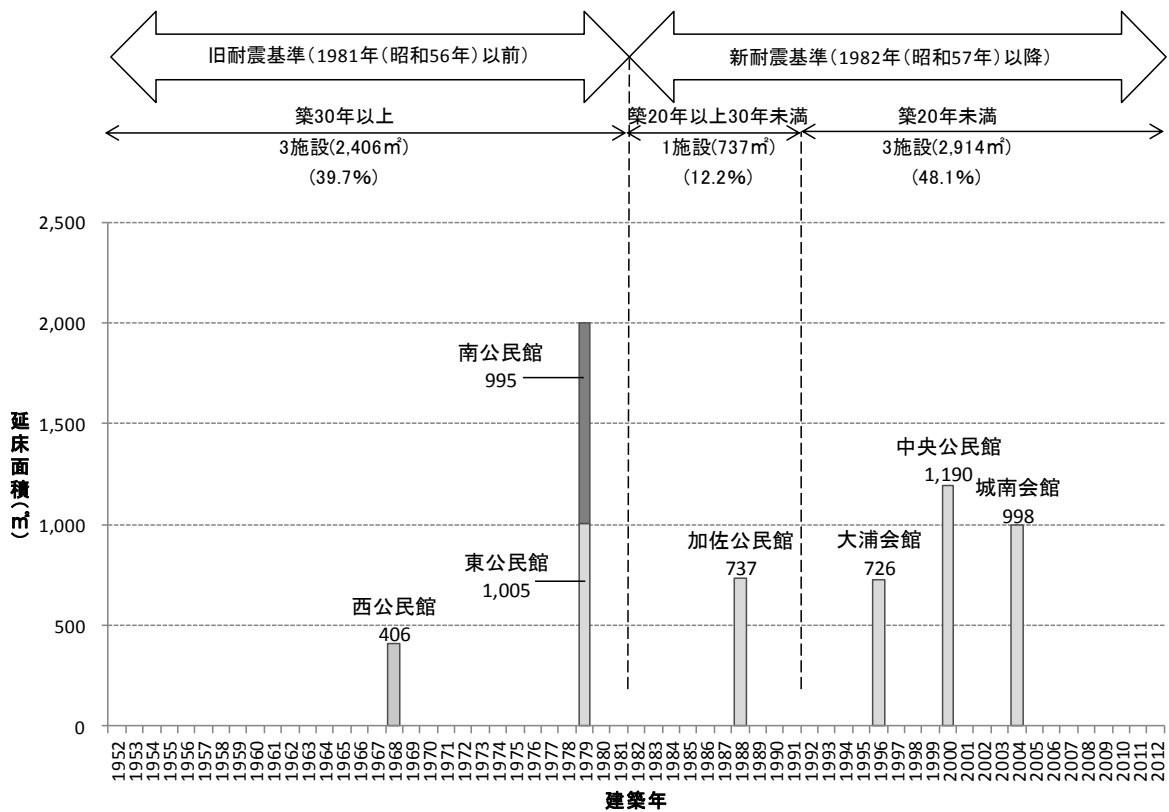
(2) 建物状況

■ 老朽化

東公民館、南公民館及び西公民館の3施設は築30年以上経過し、施設の老朽化が進行しています。

床面積ベースで見ると、築30年以上の施設が約2,400㎡（約40%）、築20年以上30年未満が約740㎡（約12%）、築20年未満が2,900㎡（約48%）です。

図 築年別整備状況



※ 建築年が複数回に分かれるものについては、一番古い建築年で示している。

■ バリアフリー化、環境負荷低減

バリアフリー化については全施設で概ね対応済みです。

環境への負荷を低減させる設備は、中央公民館が入っている中総合会館に自然エネルギー・太陽光発電施設が設置されていますが、その他の施設では設置されていません。

表 機能改善等の状況

		中央公民館	東公民館	南公民館	西公民館	加佐公民館	大浦会館	城南会館
バリアフリー化	車いす用エレベーター	●	●	●	●	●	●	不要
	身障者用トイレ	●	●	●	●	×	●	●
	車いす用スロープ	不要	不要	●	●	●	●	●
	自動ドア	●	●	●	×	●	●	●
	手すり	▲	●	●	●	▲	●	●
	点字ブロック	●	×	●	▲	●	●	●
環境負荷低減	自然エネルギー・太陽光発電	●	×	×	×	×	×	×
	屋上緑化・壁面緑化	×	×	×	×	×	×	×
	環境対応設備	×	×	×	×	×	×	×

※ 「●・・・設置済み」、「▲・・・一部設置」、「×・・・設置なし」を表している。

※ 中央公民館及び東公民館は段差がないため、車いす用スロープは不要。

※ 城南会館は平屋建てであるため、車いす用エレベーターは不要。

(3) 利用状況

■ 利用者数、利用件数

利用者数・利用件数は中央公民館、東公民館、南公民館及び西公民館等中心部に立地する公民館で多くなっています。周辺部に立地する加佐公民館や大浦会館では、年間約1万人程度の利用です。

表 利用者数・利用件数（2010年度（平成22年度））

施設名称	年間 運営日数	年間 利用者数	1日当たりの 利用者数	年間 利用件数	1件当たりの 利用者数
	日	人	人/日	回	人/回
中央公民館	347	58,405	168.3	2,708	21.6
東公民館	313	24,652	78.8	1,337	18.4
南公民館	313	39,842	127.3	2,594	15.4
西公民館	313	26,699	85.3	2,272	11.8
加佐公民館	313	9,666	30.9	588	16.4
大浦会館	313	10,489	33.5	607	17.3
城南会館	313	21,302	68.1	1,666	12.8
合計		191,055		11,772	16.2

※ 中央公民館の利用者数、利用件数には中コミュニティセンター分を含む

出典：舞鶴市統計書

■ 利用者数、利用件数の推移

過去5年間の各公民館等の利用者数及び利用件数は概ね一定で推移しており、安定的に利用されている状況です。

図 利用者数の推移

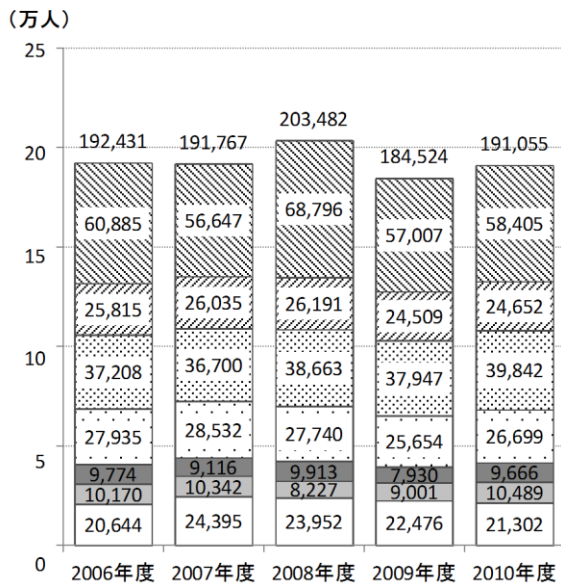
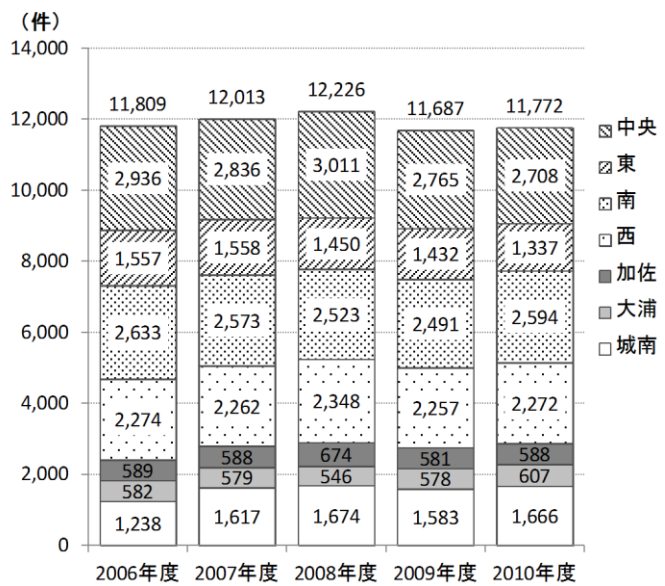


図 利用件数の推移



出典：舞鶴市統計書

■ 貸館施設の時間稼働率

貸館施設の時間稼働率は、西公民館では各室とも高い稼働率ですが、その他の施設ではばらつきがあります。

表 貸館施設の利用状況と時間稼働率（2010年度（平成22年度））

施設名称	会議室名称・ホール名称	㎡ 面積	人 収容	平成22年度の利用状況			備考
				回数	うち減免 適用回数	利用人数	
中央公民館	401会議室	89	60	428	2,190	58,405	41
	研修室1	47	27	405			39
	研修室2	47	27	281			27
	料理教室	96	30	364			35
	視聴覚室	79	32	489			47
中コミュニティセンター	ホール	451	500	297	1,195	24,652	29
	402会議室	37	10	482			46
	和室1	35	14	541			52
	和室2	35	14	447			43
東公民館	ホール	289	400	245	1,996	26,699	26
	講義室	87	80	511			54
	会議室	20	10	236			25
	和室	70	35	101			11
南公民館	料理教室	57	30	344	2,115	33,920	37
	ホール	188	300	365			39
	会議室1	76	42	467			50
	会議室2	30	30	493			53
	会議室3	25	14	491			52
	和室	31	18	477			51
西公民館	講義室	61	52	287	1,996	26,699	31
	料理教室	61	30	143			15
	会議室1	121	81	613			65
	会議室2	74	36	667			71
加佐公民館	会議室3	39	18	630	570	9,666	67
	和室	44	27	490			52
	ホール	198	250	201			21
	会議室	44	14	131			14
大浦会館	和室1	42	20	273	460	10,489	29
	和室2	42	20	115			12
	料理教室	50	32	66			7
	ホール	173	250	166			18
	会議室1	58	27	179			19
城南会館	会議室2	38	42	139	1,360	21,302	15
	和室	37	18	201			21
	料理教室	38	20	59			6
	ふれあいホール	196	200	267			28
城南会館	会議室	61	50	537	1,360	21,302	57
	ふれあい工房	58	35	283			30
	和室	46	20	201			21
	料理教室	91	30	370			39

※ 時間稼働率：年間運営時間に対する年間利用時間の割合、若しくは年間利用可能枠数に対する使用枠数の割合

■ 利用形態別利用状況

公民館事業は主催事業の企画・開催と公民館施設の貸出の2つに分類できます。利用の内訳は、利用者数ベースでは、公民館主催事業で約36%、貸館事業で約64%です。一方、利用件数ベースでは、公民館主催事業で約40%、貸館事業で約60%です。

公民館主催事業は主に学級講座及び定期講座として、貸館事業は主に社会教育関係団体及び官公庁に、それぞれ利用されています。

図 事業形態別の利用者数

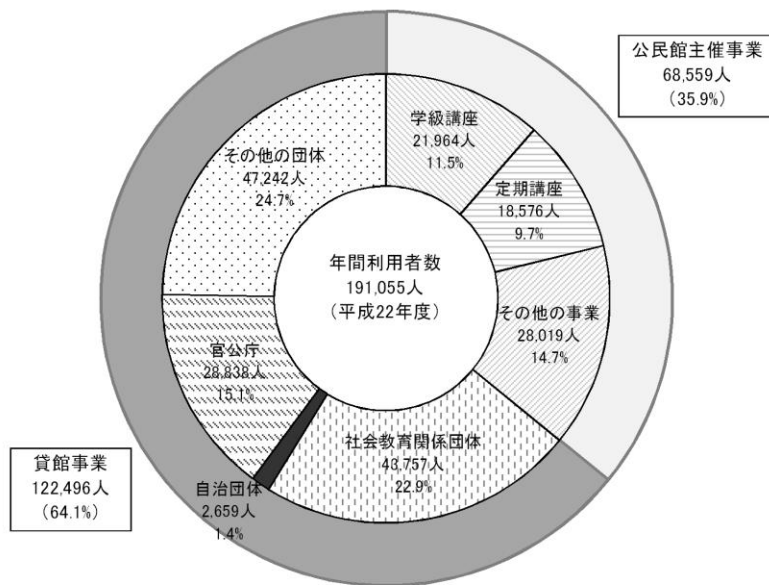
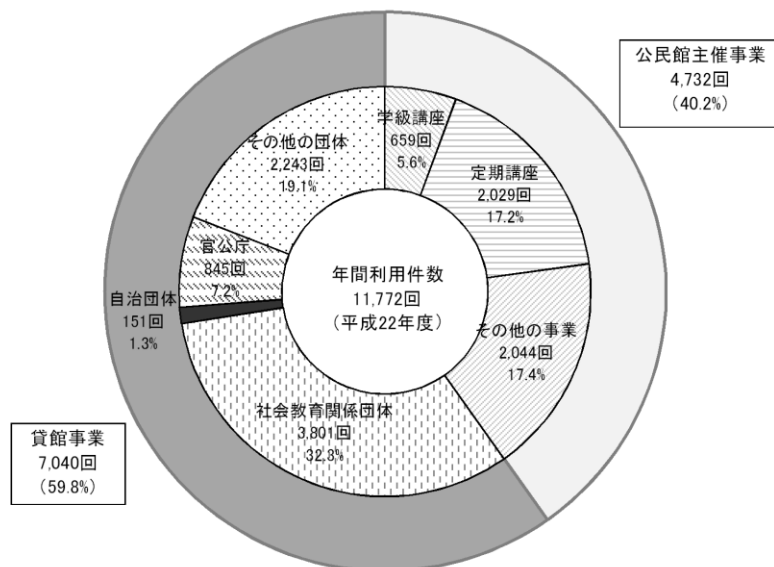


図 事業形態別の利用件数



出典：舞鶴市統計書

(4) 運営状況

■ 運営方法、運営日数

公民館等はすべて直営で運営されています。

中央公民館の年間運営日数は 347 日で、その他の公民館等の年間運営日数は 313 日です。全施設とも開館時間は 9 時、閉館時間は 22 時です。

表 運営方法・運営日数

施設名称	運営方法	年間運営日数	定休日(曜日)	開館時間	閉館時間
中央公民館	直営	347	第4月曜、年末年始	9:00	22:00
東公民館	直営	313	月、年末年始	9:00	22:00
南公民館	直営	313	月、年末年始	9:00	22:00
西公民館	直営	313	月、年末年始	9:00	22:00
加佐公民館	直営	313	月、年末年始	9:00	22:00
大浦会館	直営	313	月、年末年始	9:00	22:00
城南会館	直営	313	月、年末年始	9:00	22:00

■ 運営人員

中央公民館は公民館業務を統括しており、公民館相互の連絡調整及び公民館の広報活動業務を担っているため、職員 4 名、臨時職員 3 名の合計 7 名で運営されています。その他の公民館等は 2 から 3 名の嘱託職員及び臨時職員で運営されています。

表 運営人員

施設名称	職員	嘱託職員	臨時職員	指定管理者等の従業員	合計(人)
中央公民館	4	0	3	0	7
東公民館	0	1	1	0	2
南公民館	0	1	2	0	3
西公民館	0	1	1	0	2
加佐公民館	0	1	1	0	2
大浦会館	0	1	1	0	2
城南会館	0	1	1	0	2

（5）防災状況

■ 防災設備状況

耐震診断は、東公民館、南公民館及び西公民館で実施されていません。

地域防災計画上の位置付けは、城南会館を除く 6 施設が避難所に指定されており、状況に応じて応急給水場所、医療救護所が設置されます。

避難所機能は、調理設備や冷暖房設備は高い割合で設置されているものの、簡易トイレ等は設置されていません。

表 防災設備状況

		中央公民館	東公民館	南公民館	西公民館	加佐公民館	大浦会館	城南会館
耐震性	耐震診断	不要	未実施	未実施	未実施	不要	不要	不要
	耐震補強	不要	未実施	未実施	未実施	不要	不要	不要
地域 防災 計画 での 位置 付け	災害対策本部	—	—	—	—	—	—	—
	避難所	●	●	●	●	●	●	×
	応急給水場所	●	●	●	●	●	●	×
	医療救護所	●	●	●	●	●	●	×
避難 所 機 能	災害用備蓄	●	●	●	×	●	●	×
	通信設備	×	●	×	×	×	●	×
	簡易トイレ	×	×	×	×	×	×	×
	マンホールトイレ	×	×	×	×	×	×	×
	調理設備	●	●	●	×	●	●	●
	代替電源設備	●	×	×	×	●	×	×
	冷暖房設備	●	●	●	●	●	●	●
	入浴施設	×	×	×	×	×	×	×

※ 「●・・・あり」、「×・・・なし」を表している。

※ 耐震性の基準は、基本的に非木造の 2 階建て以上又は延床面積 200 m²超の建物を対象とした市の調査に基づき、次のように分類している。

- ・対象外：上記の対象にならない建物
- ・不要：上記の対象建物の内、1981 年（昭和 56 年）6 月以降建築の建物、又は耐震診断を実施し耐震補強の必要がない建物
- ・実施済：上記の対象建物の内、診断・補強を実施した建物
- ・未実施：上記の対象建物の内、診断・補強を実施していない建物

■ 自然災害に対する安全性

ハザードマップ（洪水）で見ると、城南会館は 0.5m未満の浸水が、東公民館は 0.5 から 1.0 m未満の浸水が、西公民館及び大浦会館は 1.0 から 2.0m未満の浸水が、加佐公民館は 1.0 から 3.0m未満の浸水が、それぞれ予想されるエリアに立地しています。

(6) コスト状況

■ 運営コスト

2010年度(平成22年度)の各施設の運営にかかるコストの状況は以下のとおりで、年間約9,700万円で運営されており、その全額が市の財政からの支出(行政コスト)です。

公民館全体の利用者1人当たりの行政コストの平均は601円です。

表 施設別の運営コスト(2010年度(平成22年度))

(円)

		中央公民館※1	東公民館	南公民館	西公民館※2	加佐公民館	大浦会館	城南会館	合計	
建物に係るコスト (維持管理費等)	燃料費	52,560	0	0	0	0	0	0	52,560	
	光熱水費	電気代	1,755,000	3,120,000	2,700,000	-	1,164,000	1,920,000	2,160,000	12,819,000
		油代	0	0	0	-	0	0	0	0
		ガス代	120,000	144,000	144,000	-	144,000	144,000	96,000	792,000
		上下水道代	215,000	192,000	132,000	-	27,840	54,000	84,000	704,840
		計	2,090,000	3,456,000	2,976,000	-	1,335,840	2,118,000	2,340,000	14,315,840
	修繕料	50,266	716,930	30,450	15,666	248,320	25,660	503,950	1,591,242	
	建物管理委託料	4,533,579	3,599,596	3,327,282	1,814,035	1,237,776	3,230,627	3,904,048	21,646,943	
	賃借料・ 使用料	地代	593,920	0	241,308	0	0	0	3,514,896	4,350,124
		その他	81,055	28,518	172,968	248,198	14,910	131,040	121,455	798,144
	計	674,975	28,518	414,276	248,198	14,910	131,040	3,636,351	5,148,268	
	工事請負費	545,292	11,270,700	743,400	0	0	1,995,000	0	14,554,392	
	公有財産・備品購入費	17,850	29,925	0	0	0	0	0	47,775	
負担金等	13,322	6,829	7,151	1,359	3,568	6,795	155,378	194,402		
合計(a)	7,977,844	19,108,498	7,498,559	2,079,258	2,840,414	7,507,122	10,539,727	57,551,422		
事業運営費	人件費	10,296,454	4,444,704	6,771,323	4,880,816	4,444,704	4,444,704	4,440,704	39,723,409	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計(b)	10,296,454	4,444,704	6,771,323	4,880,816	4,444,704	4,444,704	4,440,704	39,723,409	
運営コスト(a+b)		18,274,298	23,553,202	14,269,882	6,960,074	7,285,118	11,951,826	14,980,431	97,274,831	
減価償却費(c)		26,666,667	3,474,154	5,206,887	433,000	3,560,682	3,801,618	5,220,441	48,363,449	
トータルコスト(a+b+c)		44,940,965	27,027,356	19,476,769	7,393,074	10,845,800	15,753,444	20,200,872	145,638,280	
行政コスト	指定管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他行政支出額	18,274,298	23,553,202	14,269,882	6,960,074	7,285,118	11,951,826	14,980,431	97,274,831	
	合計	18,274,298	23,553,202	14,269,882	6,960,074	7,285,118	11,951,826	14,980,431	97,274,831	
年間利用者数(人)		29,203	24,652	39,842	26,699	9,666	10,489	21,302	161,853	
利用者1人当たりの行政コスト(円)		626	955	358	261	754	1,139	703	601	

※1：中コミュニティセンターも含んだ合計値の半数として記載。

※2：西公民館の光熱水費等は舞鶴市民会館に含まれる。

運営コストの内訳は、事業運営費が約 3,972 万円（約 41%）、建物管理委託料が約 2,165 万円（約 22%）、工事請負費が約 1,455 万円（約 15%）、光熱水費が約 1,432 万円（約 15%）です。

図 全体の運営コストの内訳（2010 年度（平成 22 年度））

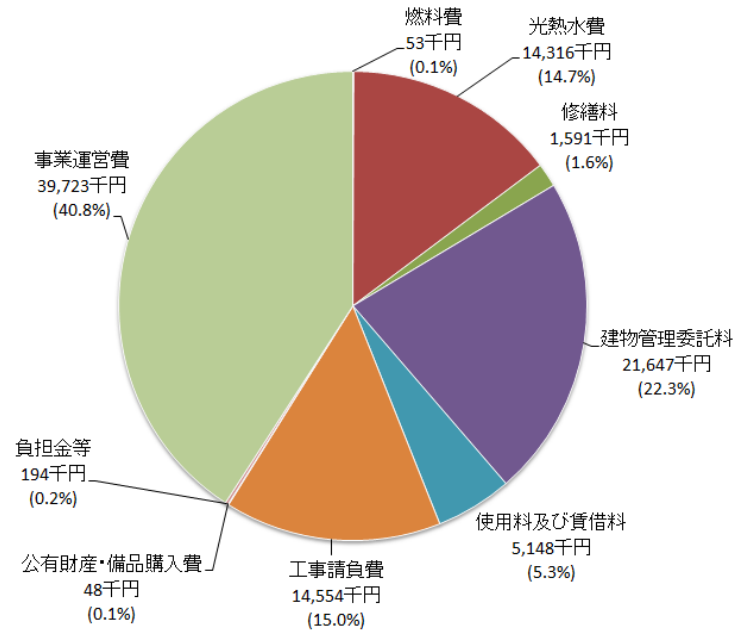
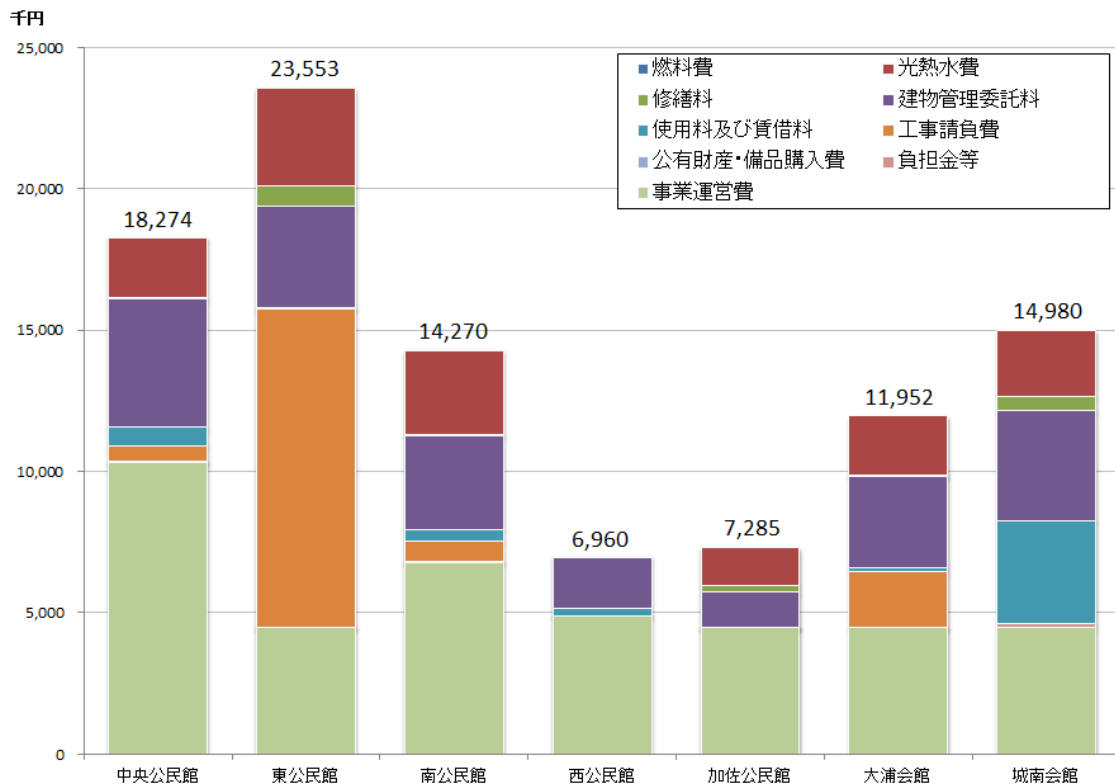


図 施設別の運営コストの内訳（2010 年度（平成 22 年度））



■ 維持管理経費（光熱水費、修繕料、建物管理委託料）

公民館等全体の維持管理経費（光熱水費、修繕料、建物管理委託料）として、約 3,755 万円が支出されています。内訳は、光熱水費が約 1,432 万円（約 38%）、修繕料が約 159 万円（約 4%）、建物管理委託料が約 2,165 万円（約 58%）です。

施設別には、約 183 万円（西公民館）から約 777 万円（東公民館）で、これを施設の延床面積 1 m²当たりの維持管理経費でみると平均は 6,199 円で、最も低いのが加佐公民館の 3,828 円、最も高いのが東公民館の 7,736 円となり、施設間でばらつきがあります。

表 施設別の 1 m²当たりの維持管理経費（2010 年度（平成 22 年度））

(円)

		中央公民館※1	東公民館	南公民館	西公民館※2	加佐公民館	大浦会館	城南会館	合計	平均
延床面積(m ²)		1,190.30	1,004.75	995.01	406.47	737.09	726.47	997.60	6,057.69	865.38
維持管理経費	光熱水費	2,090,000	3,456,000	2,976,000	0	1,335,840	2,118,000	2,340,000	14,315,840 (38.1%)	2,045,120
	修繕料	50,266	716,930	30,450	15,666	248,320	25,660	503,950	1,591,242 (4.2%)	227,320
	建物管理委託料	4,533,579	3,599,596	3,327,282	1,814,035	1,237,776	3,230,627	3,904,048	21,646,943 (57.6%)	3,092,420
	合計	6,673,845	7,772,526	6,333,732	1,829,701	2,821,936	5,374,287	6,747,998	37,554,025 (100.0%)	5,364,861
1 m ² 当りの維持管理経費	光熱水費	1,756	3,440	2,991	0	1,812	2,915	2,346	-	2,363
	修繕料	42	714	31	39	337	35	505	-	263
	建物管理委託料	3,809	3,583	3,344	4,463	1,679	4,447	3,913	-	3,573
	合計	5,607	7,736	6,365	4,501	3,828	7,398	6,764	-	6,199

※1：中コミュニティセンターも含んだ合計値の半数として記載。

※2：西公民館の光熱水費等は舞鶴市民会館に含まれる。

■ 将来コスト

今後40年間における大規模改修、建替え及び耐震改修に必要な投資的経費と維持管理費の合計は約51億4,000万円、年平均で約1億3,000万円と見込まれます。

このうち、当面の10年間に必要なコストは、東公民館、南公民館、西公民館及び加佐公民館での大規模改修及び耐震改修のための投資的経費約8億5,000万円と、全施設の維持管理費約5億8,000万円で、合計約14億3,000万円となり、年平均では約1億4,000万円と見込まれます。

表 施設の維持に必要なコスト

(億円)

	40年間で 必要なコスト	直近10年間で必要なコスト							合計	
		中央公民館	東公民館	南公民館	西公民館	加佐公民館	大浦会館	城南会館		
投資的 経費	大規模改修	-	2.5	2.5	1.0	1.8	-	-	7.8	
	建替え	-	-	-	-	-	-	-	-	
	耐震改修	-	0.3	0.3	0.1	-	-	-	0.7	
	計	28.4	2.8	2.8	1.1	1.8	-	-	8.5	
	(年平均)	(0.71)	(0.28)	(0.28)	(0.11)	(0.18)	-	-	(0.85)	
維持管理費等	23.0	0.8	1.9	0.7	0.2	0.3	0.8	1.1	5.8	
合計	51.4	0.8	4.7	3.5	1.3	2.1	0.8	1.1	14.3	
	(年平均)	(1.29)	(0.08)	(0.47)	(0.35)	(0.13)	(0.21)	(0.08)	(0.11)	(1.43)

図 今後40年間で施設の維持に必要なコストの内訳

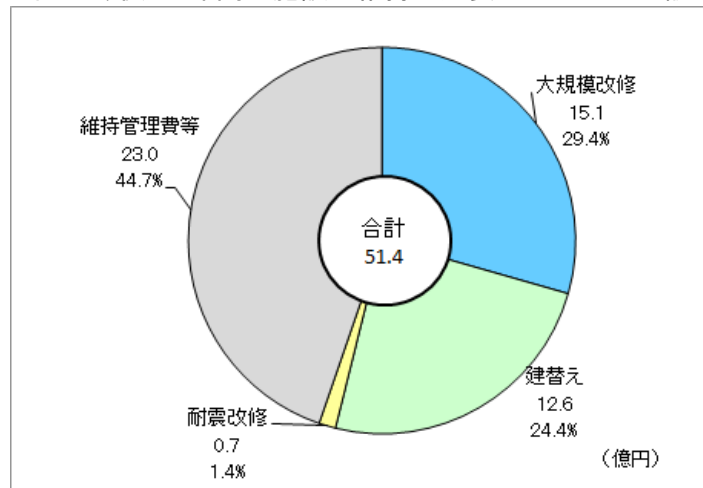
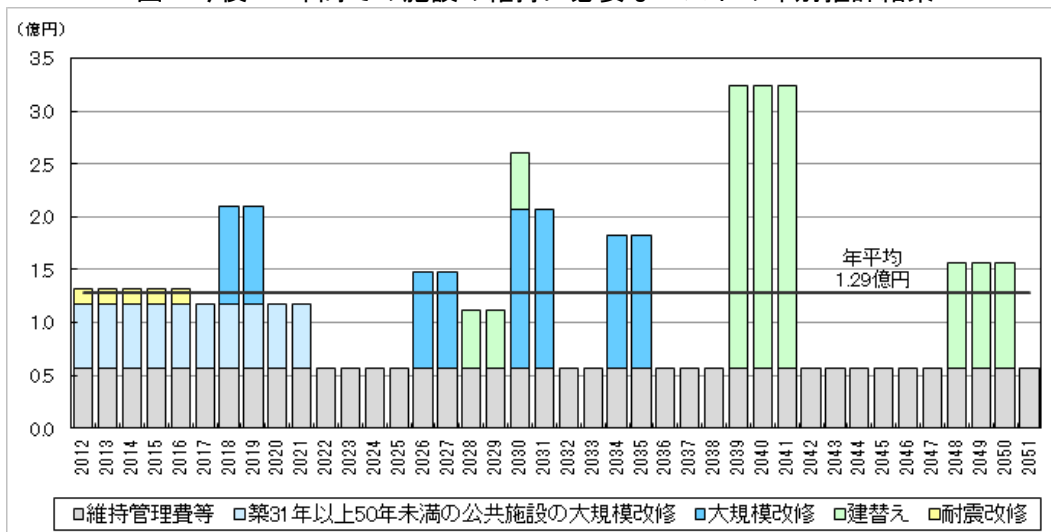


図 今後40年間で施設の維持に必要なコストの年別推計結果



※各将来コストの算定方法は巻末を参照

(7) 評価(まとめ)

■ 現状・課題

施設の保有状況	<p>➤ 公民館等は、7 か所、延床面積 6,058 m²を保有しています。このうち、中央公民館は中総合会館内に設けられています。また、東公民館は勤労者福祉センターと、西公民館は舞鶴市民会館等と、加佐公民館は加佐分室と、それぞれ一体の施設として設けられています。残りの 3 施設は単独で整備されています。</p>
建物状況	<p>➤ 東公民館、南公民館及び西公民館の 3 施設は築 30 年以上経過し、施設の老朽化が進行しています。</p> <p>➤ バリアフリー化は全施設で概ね対応済みです。</p> <p>➤ 環境への負荷を低減させる設備は、中央公民館が入っている中総合会館に自然エネルギー・太陽光発電施設が設置されていますが、その他の施設では設置されていません。</p>
利用・運営状況	<p>➤ 公民館の年間利用者数及び利用件数は、過去 5 年間ほぼ一定(概ね 19 万人、12,000 件)で推移しており、安定的に利用されています。利用件数の約 40% が公民館主催事業での利用、60% が貸館事業での利用です。</p> <p>➤ 貸館施設の時間稼働率は、西公民館では各室とも高い稼働率ですが、その他の施設ではばらつきがあります。</p> <p>➤ 中央公民館は公民館業務を統括し、公民館相互の連絡調整及び公民館の広報活動業務を担っているため、職員 4 名、臨時職員 3 名の合計 7 名で運営されています。その他の公民館等は 2 から 3 名の嘱託職員及び臨時職員で運営されています。</p>
防災対応状況	<p>➤ 耐震診断は、東公民館、南公民館及び西公民館で実施されていません。</p> <p>➤ 地域防災計画上の位置付けは、城南会館を除く 6 施設が避難所に指定されています。</p> <p>➤ 中央公民館と南公民館以外の 5 施設は、河川氾濫時に浸水被害が予想されるエリアに立地しています。</p>

コスト状況

- 2010年度（平成22年度）の運営コストは約9,700万円で、事業運営費が約41%、建物に係るコスト（維持管理費等）が約59%で、全額が市の財政からの支出（行政コスト）です。
- 公民館全体の利用者1人当たりの行政コストの平均は601円です。また、延床面積1㎡当たりの維持管理経費の平均は6,199円です。
- 今後40年間に必要な将来コスト（事業運営費を除く）は約51億4,000万円（年平均約1億3,000万円）で、当面10年間では、東公民館、南公民館、西公民館及び加佐公民館での大規模改修、耐震改修のために、約8億5,000万円の投資的経費が必要になります。

■ 改善の方向性

- 東公民館（1979年（昭和54年）築）、南公民館（1979年（昭和54年）築）及び西公民館（1968年（昭和43年）築）は、建築後30年以上経過し老朽化が進行し、耐震性の不足が懸念されるため、施設の更新についての検討が必要です。
- 更新に際しては、利用の約60%が貸館事業である実態を踏まえ、近隣の貸館施設（舞鶴市総合文化会館、舞鶴西総合会館等）の有効活用など、総合的に検討し、サービス水準を保ちつつ、行政コストの削減を図る最適な対策の選定が必要です。

1. 2 集会施設（コミュニティセンター）

(1) 施設の概要

■ 設置の目的

コミュニティセンターは、市民に「憩い・ふれあいの場」「身近な学習の場」を提供することを目的とした施設です。

■ 保有施設

コミュニティセンターは10か所、延床面積16,500㎡を保有しています。このうち、舞鶴東コミュニティセンターは舞鶴市総合文化会館と、勤労者福祉センターは東公民館と一体の施設として設けられています。また、中コミュニティセンター及び男女共同参画センターは中総合会館内に、文化情報センター及び林業センターは舞鶴西総合会館内に設けられています。

表 施設一覧（2012年度（平成24年度））

施設名称	地区	所管課	施設形態	延床面積(㎡)	建築年 ^{※1}	建築年数 ^{※2}
舞鶴市政記念館	東地区	文化振興課	単独	1,204.12	1903	109
舞鶴東コミュニティセンター	東地区	文化振興課	複合	1,533.88	1983	29
勤労者福祉センター	東地区	産業振興・雇用対策課	複合	2,985.58	1968	44
中コミュニティセンター	東地区	中央公民館	複合	1,190.29	2000	12
男女共同参画センター(フレアス舞鶴)	東地区	啓発推進課	複合	1,049.32	2000	12
文化情報センター(西コミュニティセンター)	西地区	西支所	複合	659.34	1986	26
林業センター	西地区	農林課	複合	470.83	1986	26
西市民プラザ	西地区	西支所	単独	3,956.52	2003	9
西駅交流センター	西地区	西支所	単独	3,123.24	1999	13
大宮会館	東地区	社会教育課	単独	327.34	1979	33

※1 建築年：一番古い棟の年を記載している。

※2 建築年数：2012年（平成24年）を基準年として算出している。

■ 配置状況

図 施設配置



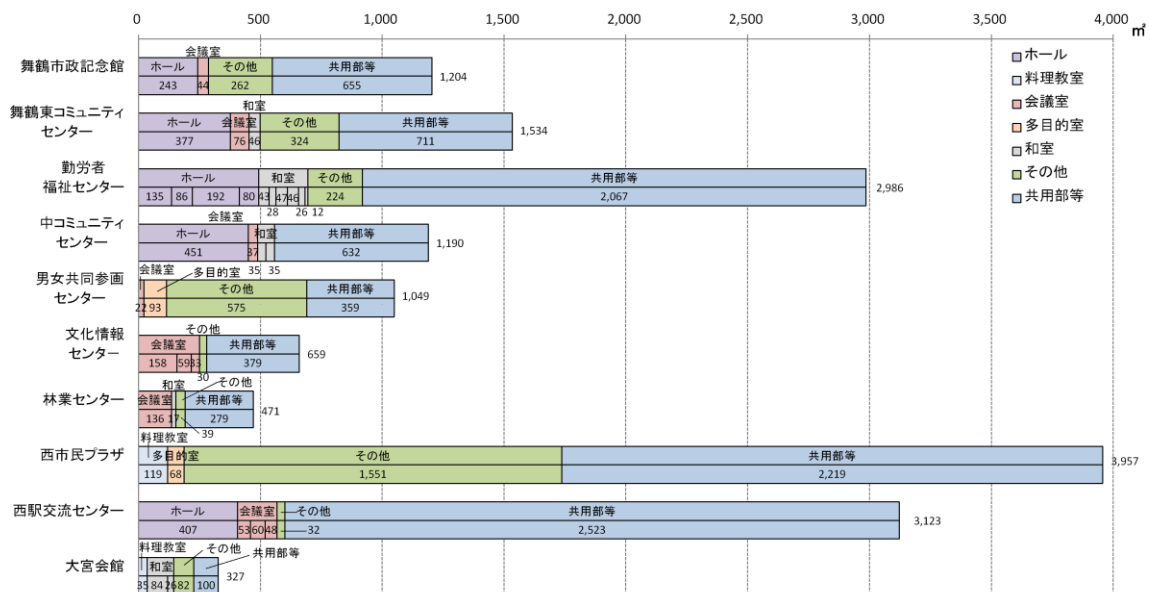
■ スペース構成

表 スペース構成

施設名称	諸 室						備 考 (同一の建物内にある他の施設)
	多目的 ホール	料理 教室	会議室	多目的 室	和室	その他	
舞鶴市政記念館	●	×	●	×	×	喫茶コーナー 展示コーナー	
舞鶴東コミュニティセンター	●	×	●	×	●	研修室、展示室	・舞鶴市総合文化会館
勤労者福祉センター	●	×	●	×	●		・東公民館
中コミュニティセンター	●	×	●	×	●		・中総合会館 中央公民館 中デイサービスセンター 男女共同参画センター 社会福祉協議会 保健センター 中舞鶴地域包括支援センター 子育て支援基幹センター
男女共同参画センター (フリアス舞鶴)	×	×	●	●	×	託児ルーム 相談ルーム 交流サロン	
文化情報センター (西コミュニティセンター)	×	×	●	×	●	応接室	・舞鶴西総合会館 西支所
林業センター	×	×	●	×	●	研修室	城北地域包括支援センター 府立舞鶴勤労者福祉会館
西市民プラザ	×	●	●	●	●	展示室、スタジオ 録音室、催し場 ふれあい広場 親と子の広場 健康サロン 市民活動団体活動室	
西駅交流センター	●	×	●	×	×	応接室	
大宮会館	×	●	×	×	●	資料室 学習図書室 ステージ	

※ 「●・・・あり」、「×・・・なし」を表している。

図 スペース構成



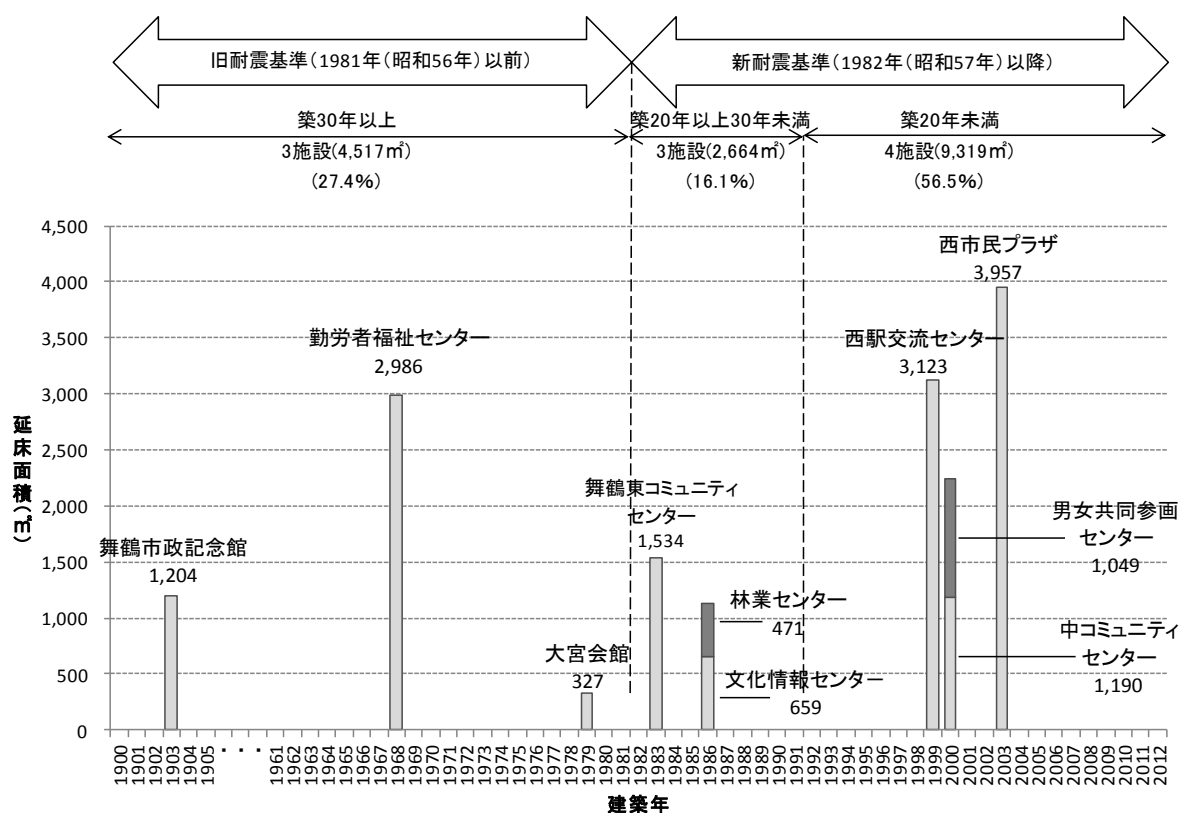
(2) 建物状況

■ 老朽化

床面積ベースで見ると、築30年以上の施設が約4,500㎡（約27%）、築20年以上30年未満が約2,700㎡（約16%）、築20年未満が9,300㎡（約57%）となっており比較的新しい建物が多くあります。

勤労者福祉センターと大宮会館は、築30年以上経過し、施設の老朽化が進行しています。舞鶴市政記念館は築年数100年以上の赤れんが倉庫を改修して1994年（平成6年）に開館した施設ですが、老朽化や耐震性に関わる改修は実施済みです。

図 築年別整備状況



※ 建築年が複数回に分かれるものについては、一番古い建築年で示している

■ バリアフリー化、環境負荷低減

バリアフリー化は、大宮会館ではほとんど実施されていませんが、その他施設ではほぼ対応済みです。

環境への負荷を低減させる設備は、中コミュニティセンターと男女共同参画センターが入っている中総合会館に自然エネルギー・太陽光発電施設が設置されています。

表 機能改善等の状況

		舞鶴市政 記念館	舞鶴東 コミュニティ センター	勤労者福祉 センター	中コミュニティ センター	男女 共同参画 センター	文化情報 センター	林業 センター	西市民 プラザ	西駅交流 センター	大宮会館
バ リ ア フ リ ー 化	車いす用 エレベーター	●	×	▲	●	●	●	●	●	●	×
	身障者用 トイレ	●	●	▲	●	●	●	●	●	●	×
	車いす用 スロープ	●	●	▲	不要	不要	●	●	不要	▲	×
	自動ドア	●	▲	▲	●	●	●	●	▲	▲	×
	手すり	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	点字ブロック	▲	×	▲	●	●	●	●	●	●	×
環 境 負 荷 低 減	自然エネルギー ・太陽光発電	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×
	屋上緑化 ・壁面緑化	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	環境対応設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※ 「●・・・設置済み」、「▲・・・一部設置」、「×・・・設置なし」を表している。

※ 中コミュニティセンター及び男女共同参画センターが入る中総合会館、西市民プラザについては段差がないため、車いす用スロープは不要。

(3) 利用状況**■ 利用者数、利用件数**

西市民プラザが利用者数・利用件数とも最も多くなっています。また、舞鶴西総合会館内に設置されている文化情報センター及び林業センターは、ともに年間約 8,000 人程度の利用で、コミュニティセンター全体の年間利用者数の 2%から 3%程度です。

表 利用者数・利用件数（2010 年度（平成 22 年度））

施設名称	年間 運営日数	年間 利用者数	1日当たりの 利用者数	年間 利用件数	1件当たりの 利用者数
	日	人	人/日	件	人/件
舞鶴市政記念館	309	60,883	197.0	404	150.7
舞鶴東コミュニティセンター	308	42,236	137.1	922	45.8
勤労者福祉センター	316	40,445	128.0	2,113	19.1
中コミュニティセンター	347	29,203	84.2	1,354	21.6
男女共同参画センター（フリース舞鶴）	347	34,370	99.0	1,520	22.6
文化情報センター（西コミュニティセンター）	347	8,178	23.6	276	29.6
林業センター	347	8,324	24.0	473	17.6
西市民プラザ	365	79,467	217.7	4,285	18.5
西駅交流センター	359	32,539	90.6	1,296	25.1
大宮会館	365	資料なし		資料なし	
合計		335,645		12,643	26.5

■ 貸館施設の時間稼働率

貸館施設の時間稼働率は 50%前後の会議室がある半面、10%台の稼働率である会議室が複数あるなど低い状況です。

西市民プラザではスタジオが高い稼働率です。また、多目的に使える施設の稼働率は 20%台から 50%台ですが、限られた用途の諸室（料理教室や録音室等）では 10%未満と低い状況です。

表 貸館施設の利用状況と時間稼働率（2010年度（平成22年度））

施設名称	会議室名称・ホール名称	㎡ 面積	人 収容	平成22年度の利用状況				備考
				回数	うち減免 適用回数	利用人数	時間稼働率※ (%)	
舞鶴市政記念館	市民ホール	243	200	223	75	26,117	48	
	特別会議室	44	16	181	97	1,462	30	
東コミュニティセンター (総合文化会館内)	小ホール	377	350	159	-	25,328	53	
	会議室	76	35	85	61	1,807	14	
	研修室1	56	24	100	49	1,844	16	
	研修室2	56	24	72	43	1,094	13	
	和室	46	-	79	39	1,589	15	
	展示室A	101	-	121	80	5,261	30	
	展示室B	49	-	107	74	3,849	28	
勤労者福祉センター	本館5F第1ホール	135	60	109	12	3,658	12	
	本館5F第2ホール	86	30	82	8	1,971	9	
	本館3F洋室1	41	13	65	23	698	7	
	本館3F洋室2	57	20	143	95	2,386	15	
	本館3F和室松の間	43	20	169	140	3,136	18	松竹の間として利用された件数を含む
	本館3F和室竹の間	28	12	131	103	2,694	14	
	本館3F和室梅の間	47	15	44	4	404	5	
	別館3F大ホール	192	100	220	79	10,615	24	
	別館3F小ホール	80	40	294	176	7,992	32	
	別館2F洋室1	46	20	118	82	1,486	12	
	別館2F洋室2	46	20	157	109	2,466	17	
	別館2F洋室3	34	20	272	169	2,371	29	
	別館2F和室桜の間	46	20	122	81	1,395	13	
別館2F和室桐の間	26	12	169	105	1,128	18		
別館2F和室紅葉の間	12	6	145	117	647	16		
中央公民館	401会議室	89	60	428	2,190	58,405	41	
	研修室1	47	27	405			39	
	研修室2	47	27	281			27	
	料理教室	96	30	364			35	
	視聴覚室	79	32	489			47	
中コミュニティセンター	ホール	451	500	297			29	
	402会議室	37	10	482			46	
	和室1	35	14	541			52	
	和室2	35	14	447			43	
文化情報センター (西コミュニティセンター)	第1会議室	158	126	112	-	6,560	11	
	第2会議室	59	36	101	-	878	10	
	和室	33	20	63	-	740	6	
林業センター	会議室	136	99	149	-	5,294	14	
	研修室	39	14	252	-	2,453	24	
	和室	17	10	72	-	577	7	
西市民プラザ	展示室	123	-	282	-	4,310	18	
	料理教室	119	-	53	-	1,210	7	
	ふれあい広場	430	-	-	-	-	-	
	親と子の広場	117	-	-	-	-	-	
	市民活動団体作業ゾーン①	83	-	181	-	2,090	13	
	市民活動団体作業ゾーン②	47	-	312	-	1,724	19	
	いきいき交流室①	26	-	295	-	2,056	23	
	いきいき交流室②	26	-	149	-	1,310	11	
	いきいき交流室③	26	-	437	-	2,466	31	
	健康サロン	79	-	-	-	-	-	
	市民活動団体活動室	204	-	-	-	-	-	
	スタジオA	39	-	531	-	1,883	27	
	スタジオB	26	-	886	-	2,063	41	
	録音室	18	-	2	-	2	1	
	多目的室	68	-	576	-	4,365	33	
集会室	156	-	444	-	6,308	33		
催し場	151	-	111	-	2,008	14		
西駅交流センター	応接室	32	8	55	18	393	8	
	会議室1	53	24	302	72	3,017	34	
	会議室2	60	30	212	37	5,304	27	
	会議室3	48	18	412	108	5,498	51	
	ホール	407	200	121	45	12,217	20	

※ 時間稼働率：年間運営時間に対する年間利用時間の割合、若しくは年間利用可能枠数に対する使用枠数の割合

(4) 運営状況**■ 運営方法、運営日数**

舞鶴市政記念館、舞鶴東コミュニティセンター、勤労者福祉センター及び西市民プラザは指定管理者により運営されていますが、その他の施設は、直営や管理委託により運営されています。

各施設の年間運営日数は各施設 308 日から 365 日と施設によって異なります。開館時間は 9 時（一部施設は 8 時 30 分）、閉館時間は 22 時です。

表 運営方法・運営日数

施設名称	運営方法	年間運営日数	定休日(曜日)	開館時間	閉館時間
舞鶴市政記念館	指定管理(委託料・利用料金の両方で運営)	359	年末年始	9:00	22:00
舞鶴東コミュニティセンター	指定管理(委託料・利用料金の両方で運営)	308	月、年末年始	9:00	22:00
勤労者福祉センター	指定管理(委託料・利用料金の両方で運営)	316	月	8:30	22:00
中コミュニティセンター	直営	347	第4月曜と年末年始	9:00	22:00
男女共同参画センター(フレアス舞鶴)	直営	347	第4月曜と年末年始	9:00	22:00
文化情報センター(西コミュニティセンター)	直営	347	第3水曜と年末年始	9:00	22:00
林業センター	直営	347	第3水曜と年末年始	9:00	22:00
西市民プラザ	指定管理(委託料・利用料金の両方で運営)	365	その他	9:00	22:00
西駅交流センター	直営	359	年末年始	8:30	22:00
大宮会館	管理委託	365	その他	不定期	不定期

■ 運営人員

中コミュニティセンターは中央公民館の職員 4 名、臨時職員 3 名により、中央公民館と一体で運営・管理されています。文化情報センター及び林業センターは西支所で管理しています。西駅交流センターは嘱託職員 3 名及び委託職員 2 名で運営されています。

舞鶴市政記念館、舞鶴東コミュニティセンター、勤労者福祉センター、西市民プラザ及び大宮会館は、指定管理者等の従業員により運営されています。

表 運営人員

施設名称	職員	嘱託職員	臨時職員	指定管理者等の従業員	合計(人)	備考
舞鶴市政記念館	0	0	0	5	5	
舞鶴東コミュニティセンター	0	0	0	7	7	
勤労者福祉センター	0	0	0	1	1	
中コミュニティセンター	4	0	3	0	7	中央公民館職員
男女共同参画センター(フレアス舞鶴)	0	0	0	2	2	
文化情報センター(西コミュニティセンター)	3	2	0	0	5	西支所庶務係職員
林業センター	3	2	0	0	5	西支所庶務係職員
西市民プラザ	0	0	0	5	5	
西駅交流センター	0	3	0	2	5	
大宮会館	0	0	0	0	0	

※舞鶴市政記念館は、まいづる智恵蔵、赤れんが工房、赤れんがイベントホールと同一管理

※舞鶴東コミュニティセンターは、舞鶴市総合文化会館と同一管理

※勤労者福祉センターは、夜間受付及び事務所事務の一部等を委託

※男女共同参画センター(フレアス舞鶴)は、窓口業務を委託

※西駅交流センターは、建物見回りを委託

※大宮会館は定期的な管理に従事している者はいない

※指定管理者等の従業員数は、1日当たりの人数

(5) 防災状況

■ 防災設備状況

耐震診断は、勤労者福祉センターと大宮会館で実施されていません。

地域防災計画上の位置付けは、舞鶴市政記念館を除くすべての施設が避難所に指定されており、状況に応じて応急給水場所が設置されます。

避難所機能は、調理設備、代替電源設備及び冷暖房設備は高い割合で設置されているものの、その他の設備はあまり設置されていません。

表 防災設備状況

		舞鶴市政記念館	舞鶴東コミュニティセンター	勤労者福祉センター	中コミュニティセンター	男女共同参画センター	文化情報センター	林業センター	西市民プラザ	西駅交流センター	大宮会館
耐震性	耐震診断	実施済	不要	未実施	不要	不要	不要	不要	不要	不要	未実施
	耐震補強	実施済	不要	未実施	不要	不要	不要	不要	不要	不要	未実施
地域防災計画上の位置付け	災害対策本部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	避難所	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	応急給水場所	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	医療救護所	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
避難所機能	災害用備蓄	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	通信設備	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	簡易トイレ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	マンホールトイレ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	調理設備	●	×	●	●	●	×	×	×	×	●
	代替電源設備	×	×	×	●	●	●	●	●	×	×
	冷暖房設備	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	入浴施設	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※ 「●・・あり」、「×・・なし」を表している。

※ 耐震性の基準は、基本的に非木造の2階建て以上又は延床面積200㎡超の建物を対象とした市の調査に基づき、次のように分類している。

- ・対象外：上記の対象にならない建物
- ・不要：上記の対象建物の内、1981年（昭和56年）6月以降建築の建物、又は耐震診断を実施し耐震補強の必要がない建物
- ・実施済：上記の対象建物の内、診断・補強を実施した建物
- ・未実施：上記の対象建物の内、診断・補強を実施していない建物

※ 文化情報センター及び林業センターの調理設備については、同一建物内の府立舞鶴西勤労者福祉会館にある。

■ 自然災害に対する安全性

ハザードマップ（洪水）で見ると、西駅交流センターは0.5m未満の浸水が、勤労者福祉センターは0.5から1.0m未満の浸水が、文化情報センターと林業センターが設置されている西総合会館及び西市民プラザは1.0から2.0m未満の浸水が、それぞれ予想されるエリアに立地しています。

(6) コスト状況

■ 運営コスト

2010年度（平成22年度）の各施設の運営にかかるコストの状況は以下のとおりで、年間約1億8,800万円をかけて運営されています。このうち、市の財政からの支出（行政コスト）は指定管理料を含む1億6,200万円です。

利用者1人当たりの行政コストは平均477円で、最も低いのが舞鶴市政記念館の231円、最も高いのが西駅交流センターで1,080円となっており、施設間でばらつきがあります。

表 施設別の運営コスト（2010年度（平成22年度））

		(円)						
		舞鶴市政記念館	舞鶴東コミュニティセンター	勤労者福祉センター	中コミュニティセンター ※1	男女共同参画センター（フレアス舞鶴）	文化情報センター（西コミュニティセンター）	
建物に係るコスト（維持管理費等）	燃料費	0	19,344	0	52,560	0	0	
	光熱水費	電気代	3,877,916	2,174,039	3,996,586	1,755,000	1,481,673	507,025
		油代	0	578,723	0	0	873,678	567,376
		ガス代	0	1,504	0	120,000	18,754	4,427
		上下水道代	234,792	339,301	199,818	215,000	203,539	0
		計	4,112,708	3,093,567	4,196,404	2,090,000	2,577,644	1,078,828
	修繕料	360,412	117,216	837,703	50,266	0	108,235	
	建物管理委託料	4,712,366	3,884,217	4,997,908	4,533,579	3,392,989	1,534,007	
	賃借料	地代	0	0	886,050	674,975	364,880	0
		その他	252,000	111,447	0	0	724,393	0
		計	252,000	111,447	886,050	674,975	1,089,273	0
	工事請負費	0	6,717,615	11,073,615	545,292	114,660	1,112,526	
	公有財産・備品購入費	597,466	546,341	300,487	17,850	11,845	0	
	負担金等	5,482	16,266	171,215	13,322	11,749	0	
合計(a)	10,040,434	14,506,013	22,463,382	7,977,844	7,198,160	3,833,596		
事業運営費	人件費	7,471,090	11,037,358	4,108,220	10,296,454	3,643,000	0	
	その他	1,036,758	6,475,250	1,545,238	0	375,600	172,501	
	合計(b)	8,507,848	17,512,608	5,653,458	10,296,454	4,018,600	172,501	
運営コスト(a+b)	18,548,282	32,018,621	28,116,840	18,274,298	11,216,760	4,006,097		
減価償却費(c)	12,252,250	15,295,780	10,323,330	10,548,324	9,299,051	5,250,467		
トータルコスト(a+b+c)	30,800,532	47,314,401	38,440,170	28,822,622	20,515,811	9,256,564		
行政コスト	指定管理委託料	14,040,000	14,869,775	7,100,665	0	0	0	
	その他行政支出額	5,482	11,521,587	11,977,790	18,274,298	11,216,760	4,006,097	
	合計	14,045,482	26,391,362	19,078,455	18,274,298	11,216,760	4,006,097	
年間利用者数(人)	60,883	42,236	40,445	29,203	34,370	8,178		
利用者1人当たりの行政コスト(円)	231	625	472	626	326	490		

※1：中央公民館も含んだ合計値の半数として記載。

表 施設別の運営コスト（2010年度（平成22年度））

（円）

		林業センター	西市民プラザ	西駅交流センター	大宮会館	合計	
建物に係るコスト (維持管理費等)	燃料費	0	0	0	0	71,904	
	光熱水費	電気代	314,653	※2	5,708,625	364,148	※2
		油代	403,962	※2	0	0	※2
		ガス代	3,476	※2	0	0	※2
		上下水道代	97,029	※2	1,160,388	15,360	※2
		計	819,120	5,418,988	6,869,013	379,508	30,635,780
	修繕料	66,064	1,777,392	1,600,230	22,050	4,939,568	
	建物管理委託料	995,064	9,697,590	15,206,241	120,000	49,073,961	
	賃借料・使用料	地代	0	0	417,000	0	2,342,905
		その他	0	1,328,866	1,158,140	0	3,574,846
		計	0	1,328,866	1,575,140	0	5,917,751
	工事請負費	823,237	487,305	3,848,250	1,204,350	25,926,850	
	公有財産・備品購入費	0	1,867,158	549,150	0	3,890,297	
	負担金等	1,633	319,037	0	16,850	555,554	
合計(a)	2,705,118	20,896,336	29,648,024	1,742,758	121,011,665		
事業運営費	人件費	0	13,252,855	5,502,400	0	55,311,377	
	その他	0	2,332,597	0	0	11,937,944	
	合計(b)	0	15,585,452	5,502,400	0	67,249,321	
運営コスト(a+b)	2,705,118	36,481,788	35,150,424	1,742,758	188,260,986		
減価償却費(c)	3,749,321	27,483,333	16,349,915	864,233	111,416,004		
トータルコスト(a+b+c)	6,454,439	63,965,121	51,500,339	2,606,991	299,676,990		
行政コスト	指定管理委託料	0	28,192,000	0	0	64,202,440	
	その他行政支出額	2,705,118	969,092	35,150,424	1,742,758	97,569,406	
	合計	2,705,118	29,161,092	35,150,424	1,742,758	161,771,846	
年間利用者数(人)	8,324	79,467	32,539	-	※3 335,645		
利用者1人当たりの行政コスト(円)	325	367	1,080	-	※3 477		

※2：西市民プラザの光熱水費は合計値のみ。

※3：年間利用者数及び利用者1人当たりの行政コストは、いずれも大宮会館を除いた合計または平均値

1.2 集会施設（コミュニティセンター）

運営コストの内訳は、事業運営費が約 6,725 万円（約 36%）、建物管理委託料が約 4,907 万円（約 26%）、光熱水費が約 3,064 万円（約 16%）、工事請負費が約 2,593 万円（約 14%）です。

図 全体の運営コストの内訳（2010 年度（平成 22 年度））

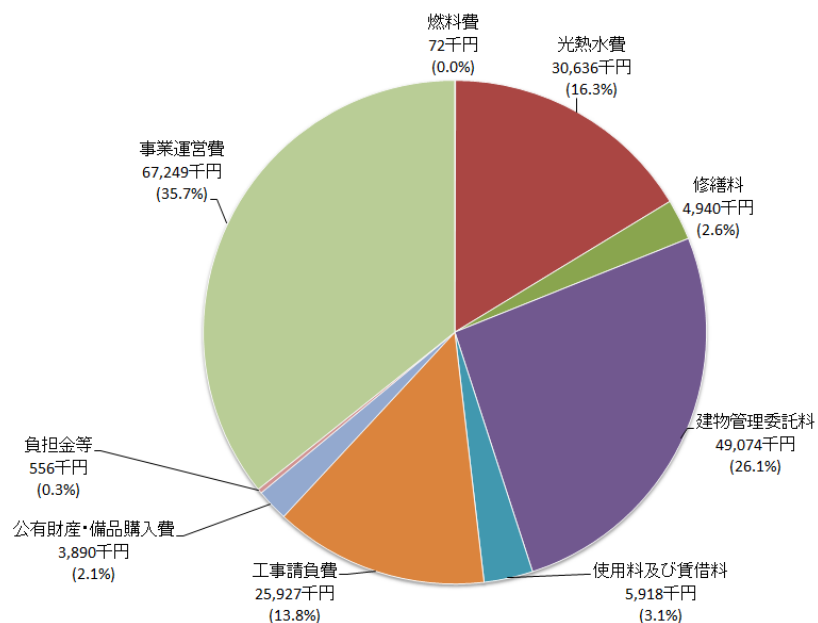
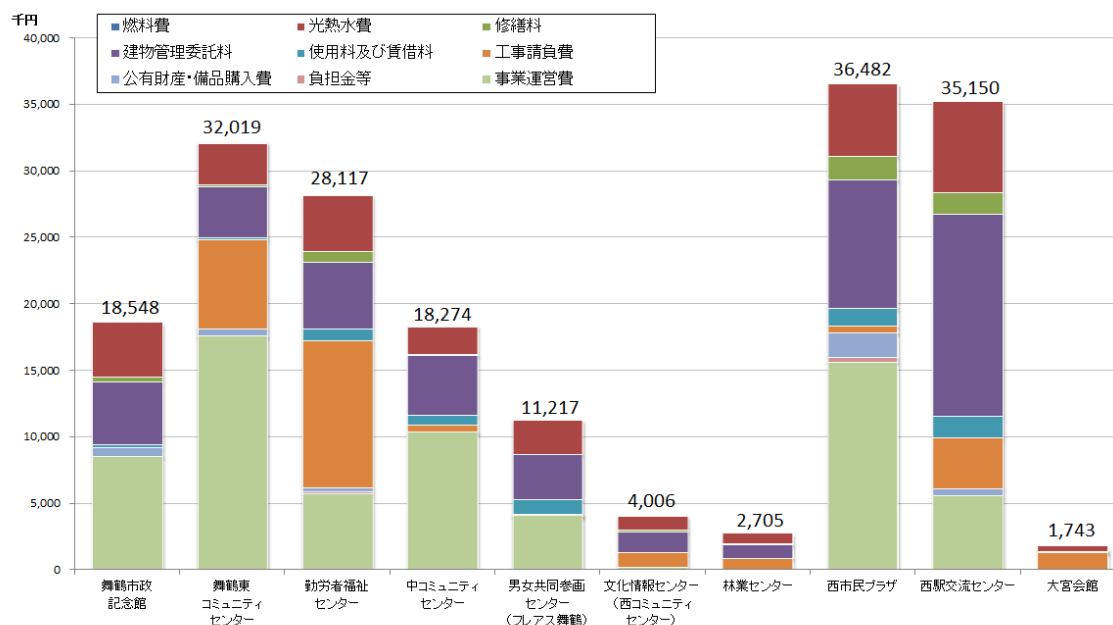


図 施設別の運営コストの内訳（2010 年度（平成 22 年度））



■ 維持管理経費（光熱水費、修繕料、建物管理委託料）

コミュニティセンター全体の維持管理経費（光熱水費、修繕料、建物管理委託料）として、約 8,465 万円が支出されています。内訳は、光熱水費が約 3,064 万円（約 36%）、修繕料が約 494 万円（約 6%）、建物管理委託料が約 4,907 万円（約 58%）です。

施設別には、約 52 万円（大宮会館）から約 2,368 万円（西駅交流センター）で、これを施設の延床面積 1 m²当たりの維持管理経費でみると平均は 5,130 円で、最も低いのが大宮会館の 1,593 円、最も高いのが舞鶴市政記念館の 7,628 円となり、施設間でばらつきがあります。

表 施設別の 1 m²当たりの維持管理経費（2010 年度（平成 22 年度））

(円)

		舞鶴市政記念館	舞鶴東コミュニティセンター	勤労者福祉センター	中コミュニティセンター※1	男女共同参画センター（フレアス舞鶴）	文化情報センター（西コミュニティセンター）
延床面積 (m ²)		1,204.12	1,533.88	2,985.58	1,190.29	1,049.32	659.34
維持管理経費	光熱水費	4,112,708	3,093,567	4,196,404	2,090,000	2,577,644	1,078,828
	修繕料	360,412	117,216	837,703	50,266	0	108,235
	建物管理委託料	4,712,366	3,884,217	4,997,908	4,533,579	3,392,989	1,534,007
	合計	9,185,486	7,095,000	10,032,015	6,673,845	5,970,633	2,721,070
1 m ² 当たりの維持管理経費	光熱水費	3,416	2,017	1,406	1,756	2,456	1,636
	修繕料	299	76	281	42	0	164
	建物管理委託料	3,914	2,532	1,674	3,809	3,234	2,327
	合計	7,628	4,626	3,360	5,607	5,690	4,127

(円)

		林業センター	西市民プラザ	西駅交流センター	大宮会館	合計	平均
延床面積 (m ²)		470.83	3,956.52	3,123.24	327.34	16,500.46	1,650.05
維持管理経費	光熱水費	819,120	5,418,988	6,869,013	379,508	30,635,780 (36.2%)	3,063,578
	修繕料	66,064	1,777,392	1,600,230	22,050	4,939,568 (5.8%)	493,957
	建物管理委託料	995,064	9,697,590	15,206,241	120,000	49,073,961 (58.0%)	4,907,396
	合計	1,880,248	16,893,970	23,675,484	521,558	84,649,309 (100.0%)	8,464,931
1 m ² 当たりの維持管理経費	光熱水費	1,740	1,370	2,199	1,159	-	1,857
	修繕料	140	449	512	67	-	299
	建物管理委託料	2,113	2,451	4,869	367	-	2,974
	合計	3,993	4,270	7,580	1,593	-	5,130

■ 将来コスト

今後40年間における大規模改修、建替え及び耐震改修に必要な投資的経費と維持管理費の合計は約114億6,000万円、年平均で約2億9,000万円と見込まれます。

このうち、当面の10年間に必要なコストは、舞鶴東コミュニティセンター、勤労者福祉センター、文化情報センター、林業センター及び大宮会館に対する大規模改修、耐震改修のための投資的経費約15億9,000万円と、全施設の維持管理費約12億2,000万円で、合計約28億1,000万円となり、年平均では約2億8,000万円と見込まれます。

表 施設の維持に必要なコスト

(億円)

	40年間で必要なコスト	直近10年間で必要なコスト										
		舞鶴市政記念館	舞鶴東コミュニティセンター	勤労者福祉センター	中コミュニティセンター	男女共同参画センター(フレアス舞鶴)	文化情報センター(西コミュニティセンター)	林業センター	西市民プラザ	西駅交流センター	大宮会館	合計
投資的経費												
大規模改修	41.3	-	3.8	7.5	-	-	1.6	1.2	-	-	0.8	14.9
建替え	23.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
耐震改修	1.0	-	-	0.9	-	-	-	-	-	-	0.1	1.0
計	66.2	-	3.8	8.4	-	-	1.6	1.2	-	-	0.9	15.9
(年平均)	(1.66)	-	(0.38)	(0.84)	-	-	(0.16)	(0.12)	-	-	(0.09)	(1.59)
維持管理費等	48.4	1.0	1.5	2.2	0.8	0.7	0.4	0.3	2.1	3.0	0.2	12.2
合計	114.6	1.0	5.3	10.6	0.8	0.7	2.0	1.5	2.1	3.0	1.1	28.1
(年平均)	(2.87)	(0.10)	(0.53)	(1.06)	(0.08)	(0.07)	(0.20)	(0.15)	(0.21)	(0.30)	(0.11)	(2.81)

図 今後40年間で施設の維持に必要なコストの内訳

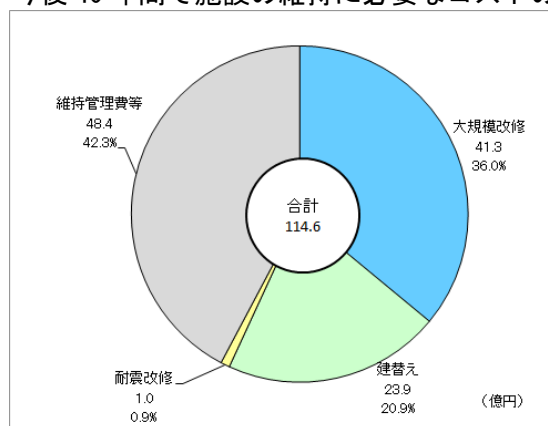
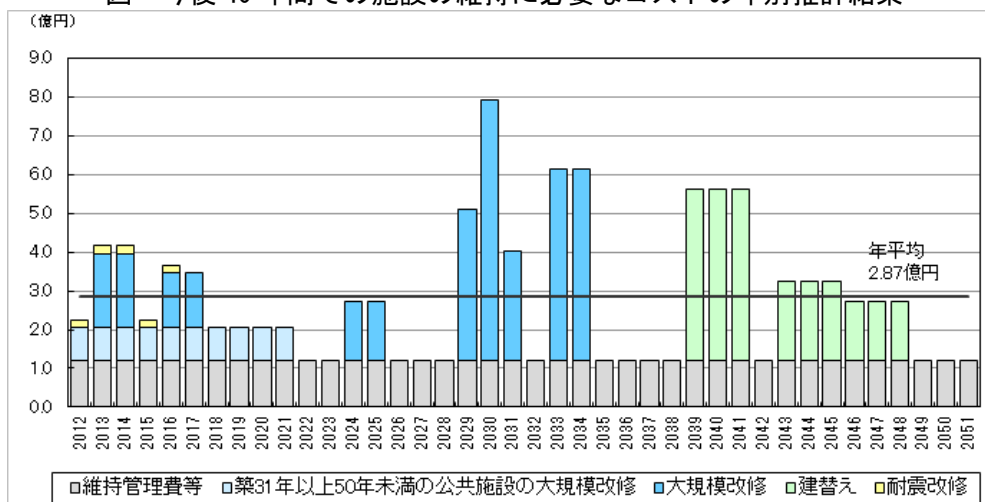


図 今後40年間の施設の維持に必要なコストの年別推計結果



※各将来コストの算定方法は巻末を参照

(7) 評価(まとめ)

■ 現状・課題

施設の保有状況	<ul style="list-style-type: none">➢コミュニティセンターは10か所、延床面積16,500㎡を保有しています。➢このうち、舞鶴東コミュニティセンターは舞鶴市総合文化会館と、勤労者福祉センターは東公民館と一体の施設として設けられています。また、中コミュニティセンター及び男女共同参画センターは中総合会館内に、文化情報センター及び林業センターは舞鶴西総合会館内に設けられています。
建物状況	<ul style="list-style-type: none">➢勤労者福祉センターと大宮会館は、築30年以上経過し、施設の老朽化が進行しています。舞鶴市政記念館は築年数100年以上の赤れんが倉庫を改修して1994年(平成6年)に開館した施設ですが、老朽化や耐震性に関わる改修は実施済みです。➢バリアフリー化については、大宮会館では対応がほとんど実施されていませんが、その他施設ではほぼ対応済みです。➢環境への負荷を低減させる設備は、一部を除いて導入が進んでいません。
利用・運営状況	<ul style="list-style-type: none">➢2010年度(平成22年度)の大宮会館を除く9施設の年間利用者数及び利用件数は約34万人、約13,000件で、西市民プラザが約8万人、約4,300件と最も多く利用されています。➢貸館施設の時間稼働率は、50%前後の会議室がある半面、10%台の稼働率である会議室が複数あるなど低い状況です。➢10施設中5施設が指定管理者等により運営されています。
防災対応状況	<ul style="list-style-type: none">➢耐震診断は、勤労者福祉センターと大宮会館で実施されていません。➢地域防災計画上の位置付けは、舞鶴市政記念館を除く施設が避難所に指定されています。➢勤労者福祉センター、文化情報センター及び林業センターが設置されている舞鶴西総合会館、西市民プラザ及び西駅交流センターは、河川氾濫時に浸水被害が予想されるエリアに立地しています。

コスト状況

- 2010年度（平成22年度）の運営コストは約1億8,800万円で、事業運営費が約36%、建物に係るコスト（維持管理費等）が約64%で、市の財政からの支出（行政コスト）は指定管理料を含む約1億6,200万円です。
- 利用者1人当たりの行政コストの平均は477円で、231円（舞鶴市政記念館）から1,080円（西駅交流センター）の間です。また、延床面積1㎡当たりの維持管理経費は平均で5,130円です。
- 今後40年間に必要な将来コスト（事業運営費を除く）は約114億6,000万円（年平均約2億9,000万円）で、当面10年間では舞鶴東コミュニティセンター、勤労者福祉センター、文化情報センター、林業センター及び大宮会館の耐震改修や大規模改修のために約15億9,000万円の投資的経費が必要になります。

■ 改善の方向性

- 勤労者福祉センター（1968年（昭和43年）築）、大宮会館（1979年（昭和54年）築）は、建築後30年以上が経過し老朽化が進行し、耐震性の不足が懸念されるため、施設の更新についての検討が必要です。
- 勤労者福祉センターでは、施設の管理団体である「特例財団法人 舞鶴勤労者福祉センター協議会」において検討中の「勤労者の拠点施設としてのあり方」の成果も踏まえ、同一施設内にある東公民館や近隣の舞鶴東コミュニティセンター等の有効活用など、総合的に検討し、サービス水準を保ちつつ、行政コストの削減を図る最適な対策の選定が必要です。
- 直営の施設（5施設）についても、利用促進や運営の効率化に向けた検討を行っていく必要があります。

1.3 文化施設（文化ホール）

(1) 施設の概要

■ 設置の目的

2011年（平成23年）8月に策定された「新たな舞鶴市総合計画・基本構想」において、「文化は、人々にゆとりや安らぎ、生きる励ましをもたらし、文化の活動が活発でそれに関わる人が多いことは、まち全体にとっても大きな財産です。このため、市民による文化活動の自主性を尊重しながら、それらの活動が活発に行えるよう支援します。」としています。

文化施設は、このようなまちの文化育成に必要な施設として設置しています。

■ 保有施設

文化施設（文化ホール）は2か所、延床面積8,907㎡を保有しています。このうち、舞鶴市民会館は西公民館等と、舞鶴市総合文化会館は舞鶴東コミュニティセンターと、それぞれ一体の施設として設けられております。

表 施設一覧（2012年度（平成24年度））

施設名称	地区	所管課	施設形態	延床面積(㎡)		建築年 ^{※1}	建築年数 ^{※2}
舞鶴市民会館	西地区	文化振興課	複合	3,509.06	8,907.09	1968	44
舞鶴市総合文化会館	東地区	文化振興課	複合	5,398.03		1983	29

※1 建築年：一番古い棟の年を記載している。

※2 建築年数：2012年（平成24年）を基準年として算出している。

■ 配置状況

図 施設配置



■ スペース構成

2 施設には、音楽、演劇及び集会等に対応できる文化ホールが備えられています。文化ホールの定員は、舞鶴市民会館が967席（内4席が車いす用）、舞鶴市総合文化会館が1,510席（内8席が車いす用）です。また、ホワイエや楽屋の他に、舞鶴市総合文化会館には練習室等も設置されています。

舞鶴市民会館は、西公民館、郷土資料館との一体施設です。

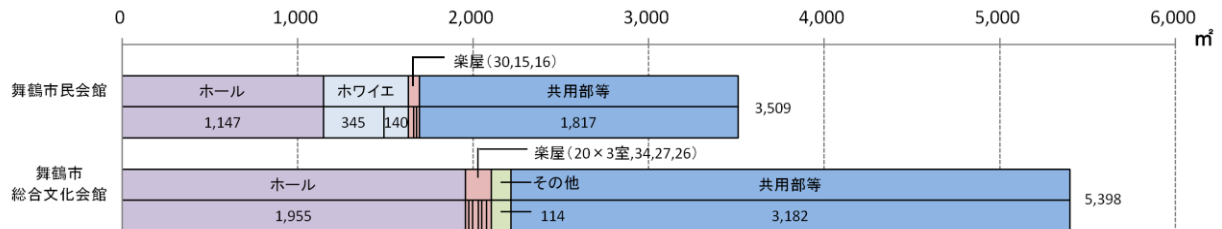
舞鶴市総合文化会館は、舞鶴東コミュニティセンターとの複合施設として同じ指定管理者により、同一予算にて運営されています。

表 スペース構成

施設名称	諸 室					備 考 (同一の建物内にある他の施設)
	文化ホール	ホワイエ	楽屋	会議室	その他	
舞鶴市民会館	●	●	●	×		・西公民館 ・郷土資料館
舞鶴市総合文化会館	●	●	●	×	練習室、主催者室	・舞鶴東コミュニティセンター

※「●・・・あり」、「×・・・なし」を表している。

図 スペース構成

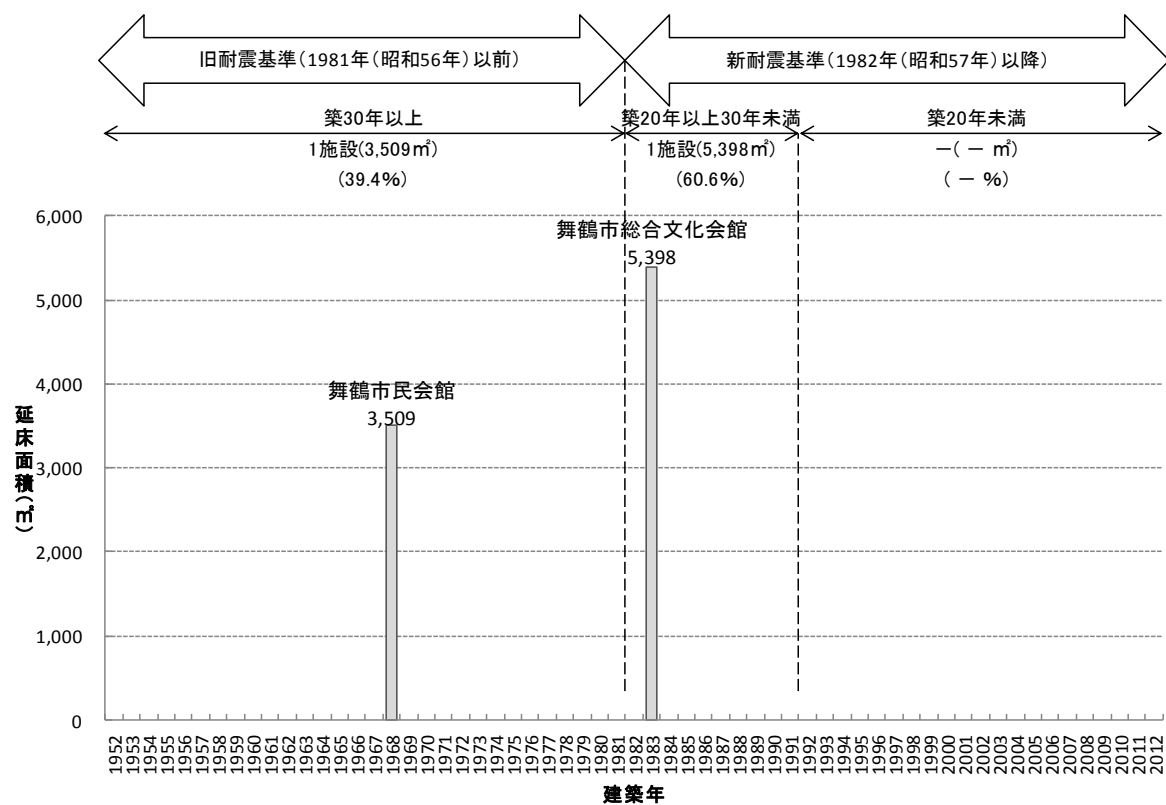


(2) 建物状況

■ 老朽化

施設の築年数は、舞鶴市民会館が築44年、舞鶴市総合文化会館が築29年です。

図 築年別整備状況



※ 建築年が複数回に分かれるものについては、一番古い建築年で示している

■ バリアフリー化、環境負荷低減

バリアフリー化は、いくつか未整備な部分はあるものの概ね対応済みですが、環境への負荷を低減させる設備は、設置されていません。

表 機能改善等の状況

		舞鶴市民会館	舞鶴市総合文化会館
バリアフリー化	車いす用エレベーター	●	×
	身障者用トイレ	●	●
	車いす用スロープ	●	●
	自動ドア	×	×
	手すり	●	▲
	点字ブロック	▲	●
環境負荷低減	自然エネルギー・太陽光発電	×	×
	屋上緑化・壁面緑化	×	×
	環境対応設備	×	×

※ 「●・・・設置済み」、「▲・・・一部設置」、「×・・・設置なし」を表している。

(3) 利用状況

■ 利用者数・利用件数

舞鶴市民会館は、年間の利用件数では151件と舞鶴市総合文化会館よりも多くなっていますが、利用者数は約29,000人、1件当たりの利用者数は約190人で、舞鶴市総合文化会館に比べると比較的少人数が参加する催しで利用されています。

一方、舞鶴市総合文化会館は年間利用件数が132件と、舞鶴市民会館と比べると少ないものの、利用者数は約41,000人で、1件当たりの利用者数は300人を超え、比較的大人数が参加する催しで利用されています。

表 利用者数・利用件数（2010年度（平成22年度））

施設名称	年間運営日数	年間利用者数	1日当たりの利用者数	年間利用件数	1件当たりの利用者数
	日	人	人/日	件	人/件
舞鶴市民会館	308	28,666	93.1	151	189.8
舞鶴市総合文化会館	308	40,883	132.7	132	309.7
合計		69,549		283	245.8

※ 文化ホール以外の利用者を含む。

■ 利用者、利用件数の推移

2 施設の利用者数の推移を 2006 年度（平成 18 年度）からの統計で見ると、減少傾向にあることが分かります。特に舞鶴市総合文化会館では、2006 年度（平成 18 年度）の約 104,000 人から 2007 年度（平成 19 年度）には東コミュニティセンター改修工事による休館により約 80,300 人に大きく減少し、その後は年間 8 万人台で推移しています。

図 利用者数の推移

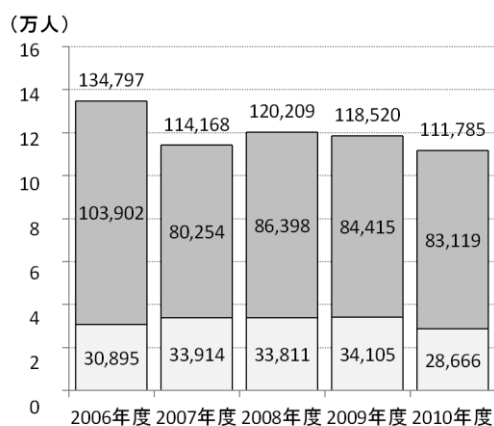
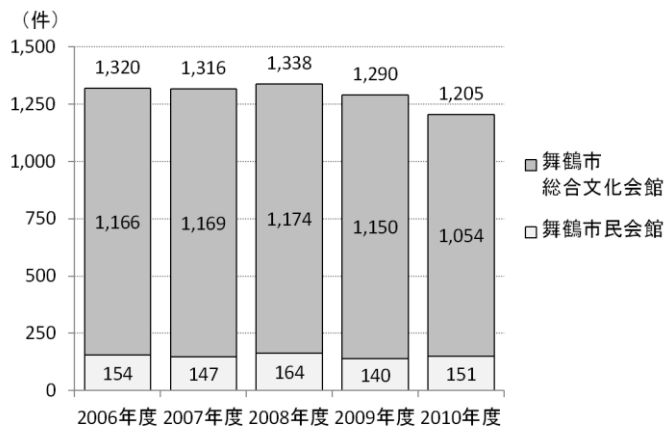


図 利用件数の推移



※舞鶴市総合文化会館の利用者数、利用件数には、東コミュニティセンターの利用分を含む。

出典：舞鶴市統計書

■ 貸館施設の時間稼働率

貸館施設の時間稼働率は概ね 40%から 50%です。

表 貸館施設の利用状況と時間稼働率（2010 年度（平成 22 年度））

施設名称	会議室名称・ホール名称	m		平成22年度の利用状況				備考
		面積	収容	回数	うち減免適用回数	利用人数	時間稼働率* (%)	
舞鶴市民会館	大ホール	1,147	963	132	-	26,714	44	
舞鶴市総合文化会館	大ホール	1,955	1,502	108	-	40,883	38	

※ 時間稼働率：年間運営時間に対する年間利用時間の割合、若しくは年間利用可能枠数に対する使用枠数の割合

(4) 運営状況

■ 運営方法、運営日数

2施設は指定管理者により運営されています。2施設とも、年間運営日数は308日、開館時間は9時、閉館時間は22時です。

表 運営方法・運営日数

施設名称	運営方法	年間運営日数	定休日(曜日)	開館時間	閉館時間
舞鶴市民会館	指定管理(委託料・利用料金の両方で運営)	308	月、年末年始	9:00	22:00
舞鶴市総合文化会館	指定管理(委託料・利用料金の両方で運営)	308	月、年末年始	9:00	22:00

■ 運営人員

2施設とも指定管理者等の従業員により運営されています。

表 運営人員

施設名称	職員	嘱託職員	臨時職員	指定管理者等の従業員	合計(人)
舞鶴市民会館	0	0	0	1.5	1.5
舞鶴市総合文化会館	0	0	0	7	7

※舞鶴市総合文化会館は、舞鶴東コミュニティセンターと同一管理

※指定管理者等の従業員数は、1日当たりの人数

(5) 防災状況

■ 防災設備状況

耐震診断は、舞鶴市民会館で実施されていません。

地域防災計画上での位置付けは、舞鶴市民会館が避難所に指定されており、状況に応じて応急給水場所が設置されます。

避難所機能は、舞鶴市民会館、舞鶴市総合文化会館とも冷暖房設備のみ設置されています。

表 防災設備状況

		舞鶴市民会館	舞鶴市総合文化会館
耐震性	耐震診断	未実施	不要
	耐震補強	未実施	不要
地域防災計画での位置付け	災害対策本部	—	—
	避難所	●	×
	応急給水場所	●	×
	医療救護所	×	×
避難所機能	災害用備蓄	×	×
	通信設備	×	×
	簡易トイレ	×	×
	マンホールトイレ	×	×
	調理設備	×	×
	代替電源設備	×	×
	冷暖房設備	●	●
	入浴施設	×	×

※ 「●・・・あり」、「×・・・なし」を表している。

※ 耐震性の基準は、基本的に非木造の2階建て以上又は延床面積200㎡超の建物を対象とした市の調査に基づき、次のように分類している。

- ・対象外：上記の対象にならない建物
- ・不要：上記の対象建物の内、1981年（昭和56年）6月以降建築の建物、又は耐震診断を実施し耐震補強の必要がない建物
- ・実施済：上記の対象建物の内、診断・補強を実施した建物
- ・未実施：上記の対象建物の内、診断・補強を実施していない建物

■ 自然災害に対する安全性

ハザードマップ（洪水）で見ると、舞鶴市民会館は1.0から2.0m未満の浸水が予想されるエリアに立地しています。

(6) コスト状況

■ 運営コスト

2010年度（平成22年度）の各施設の運営にかかるコストは以下のとおりで、約1億4,000万円をかけて運営されています。このうち、市の財政からの支出（行政コスト）は、指定管理委託料を含む約1億1,600万円です。

文化施設（文化ホール）全体の利用者1人当たりの行政コストの平均は1,675円で、舞鶴市民会館では818円、舞鶴市総合文化会館では2,275円となり、両施設で差があります。

表 施設別の運営コスト（2010年度（平成22年度））

		(円)			
		舞鶴市民会館	舞鶴市総合文化会館	合計	
建物に係るコスト (維持管理費等)	燃料費	864,363	68,186	932,549	
	光熱水費	電気代	5,815,579	7,663,241	13,478,820
		油代	0	2,039,935	2,039,935
		ガス代	0	5,301	5,301
		上下水道代	240,618	1,195,997	1,436,615
		計	6,056,197	10,904,474	16,960,671
	修繕料	300,321	413,172	713,493	
	建物管理委託料	5,370,462	13,691,427	19,061,889	
	賃借料・使用料	地代	0	0	0
		その他	191,718	392,837	584,555
		計	191,718	392,837	584,555
	工事請負費	1,102,185	23,678,835	24,781,020	
	公有財産・備品購入費	446,848	1,925,788	2,372,636	
	負担金等	29,438	78,132	107,570	
合計(a)	14,361,532	51,152,851	65,514,383		
事業運営費	人件費	12,597,722	38,905,438	51,503,160	
	その他	583,165	22,824,525	23,407,690	
	合計(b)	13,180,887	61,729,963	74,910,850	
運営コスト(a+b)	27,542,419	112,882,814	140,425,233		
減価償却費(c)	3,738,097	53,828,906	57,567,003		
トータルコスト(a+b+c)	31,280,516	166,711,720	197,992,236		
行政コスト	指定管理委託料	22,230,041	52,414,275	74,644,316	
	その他行政支出額	1,228,768	40,612,292	41,841,060	
	合計	23,458,809	93,026,567	116,485,376	
年間利用者数(人)	28,666	40,883	69,549		
利用者1人当たりの行政コスト(円)	818	2,275	1,675		

運営コストの内訳は、事業運営費が約 7,491 万円（約 53%）、工事請負費が約 2,478 万円（約 18%）、建物管理委託料が約 1,906 万円（約 14%）、光熱水費が約 1,696 万円（約 12%）です。

図 全体の運営コストの内訳（2010 年度（平成 22 年度））

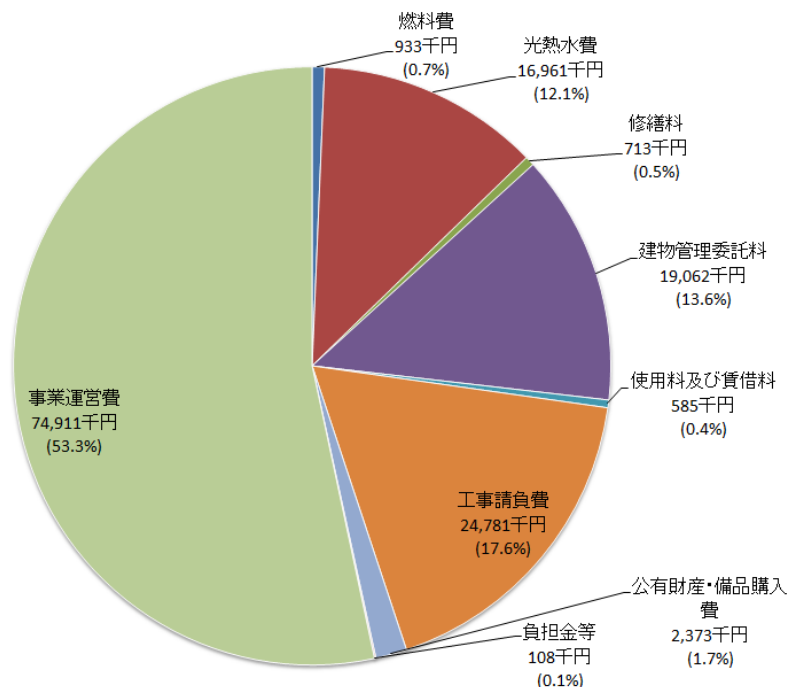
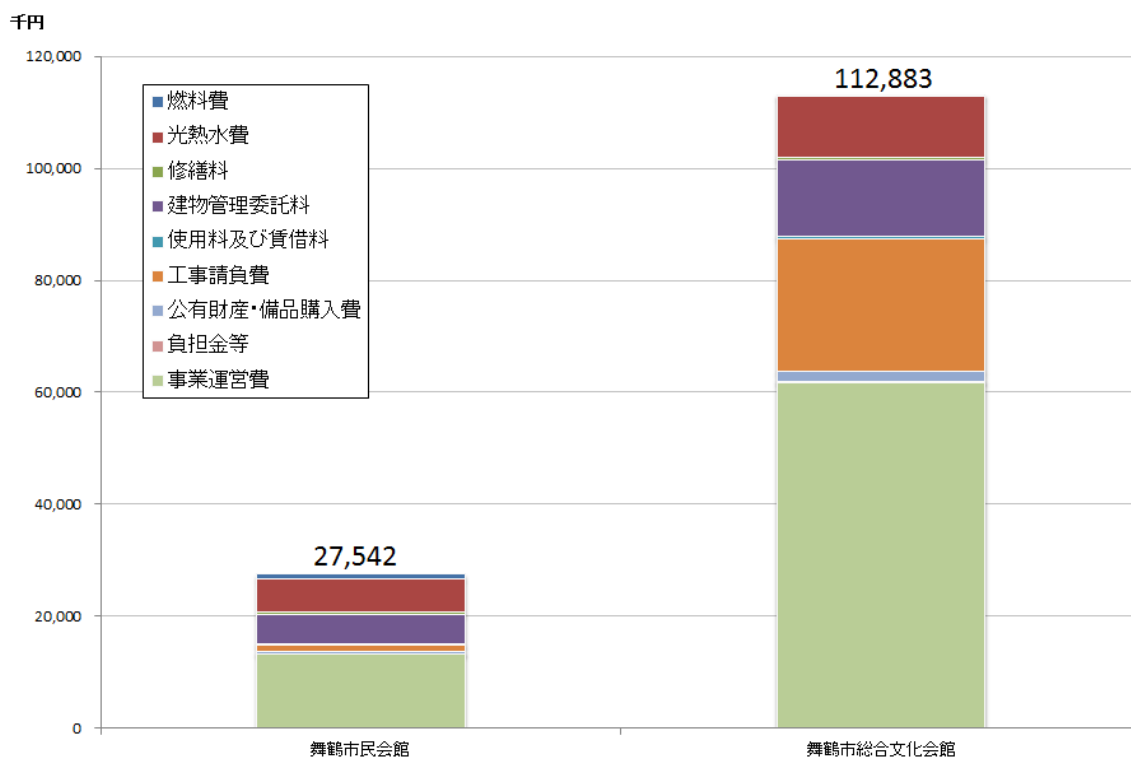


図 施設別の運営コストの内訳（2010 年度（平成 22 年度））



■ 維持管理経費（光熱水費、修繕料、建物管理委託料）

文化施設（文化ホール）全体の維持管理経費（光熱水費、修繕料、建物管理委託料）として、約 3,674 万円が支出されています。内訳は、光熱水費が約 1,696 万円（約 46%）、修繕料が約 71 万円（約 2%）、建物管理委託料が約 1,906 万円（約 52%）です。

施設別には、舞鶴市民会館では約 1,173 万円、舞鶴市総合文化会館では約 2,501 万円で、これを施設の延床面積 1 m²当たりの維持管理経費で見ると平均は 4,124 円、舞鶴市民会館では 3,342 円、舞鶴市総合文化会館では 4,633 円となり、両施設で若干の差があります。

表 施設別の 1 m²当たりの維持管理経費（2010 年度（平成 22 年度））

(円)

		舞鶴市民会館	舞鶴市総合文化会館	合計	平均
延床面積 (m ²)		3,509.06	5,398.03	8,907.09	4,453.55
維持管理経費	光熱水費	6,056,197	10,904,474	16,960,671 (46.2%)	8,480,336
	修繕料	300,321	413,172	713,493 (1.9%)	356,747
	建物管理委託料	5,370,462	13,691,427	19,061,889 (51.9%)	9,530,945
	合計	11,726,980	25,009,073	36,736,053 (100.0%)	18,368,027
1 m ² 当たりの維持管理経費	光熱水費	1,726	2,020	-	1,904
	修繕料	86	77	-	80
	建物管理委託料	1,530	2,536	-	2,140
	合計	3,342	4,633	-	4,124

■ 将来コスト

今後40年間における大規模改修、建替え及び耐震改修に必要な投資的経費と維持管理費の合計は約92億2,000万円、年平均で約2億3,000万円と見込まれます。

このうち、当面の10年間に必要なコストは、両施設で必要な大規模改修と舞鶴市民会館で必要な耐震改修のための投資的経費約23億4,000万円と、施設の維持管理費約6億5,000万円で、合計約29億9,000万円となり、年平均では約3億円と見込まれます。

表 施設の維持に必要なコスト

(億円)

	40年間で 必要なコスト	直近10年間で必要なコスト		
		舞鶴市民会館	舞鶴市総合文化会館	合計
投資的経費				
大規模改修	25.3	8.8	13.5	22.3
建替え	35.6	-	-	-
耐震改修	1.1	1.1	-	1.1
計	62.0	9.9	13.5	23.4
(年平均)	(1.55)	(0.99)	(1.35)	(2.34)
維持管理費等	30.2	1.4	5.1	6.5
合計	92.2	11.3	18.6	29.9
(年平均)	(2.31)	(1.13)	(1.86)	(2.99)

図 今後40年間で施設の維持に必要なコストの内訳

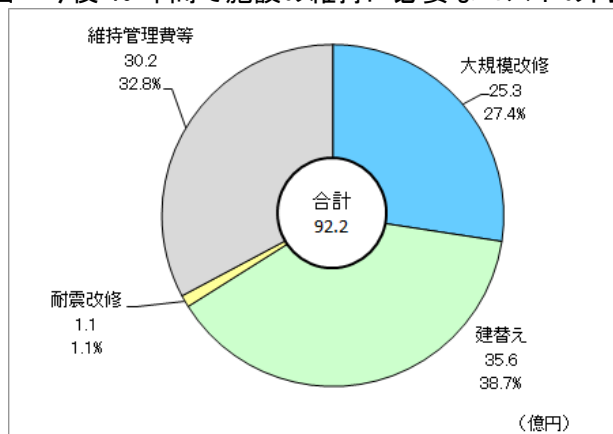
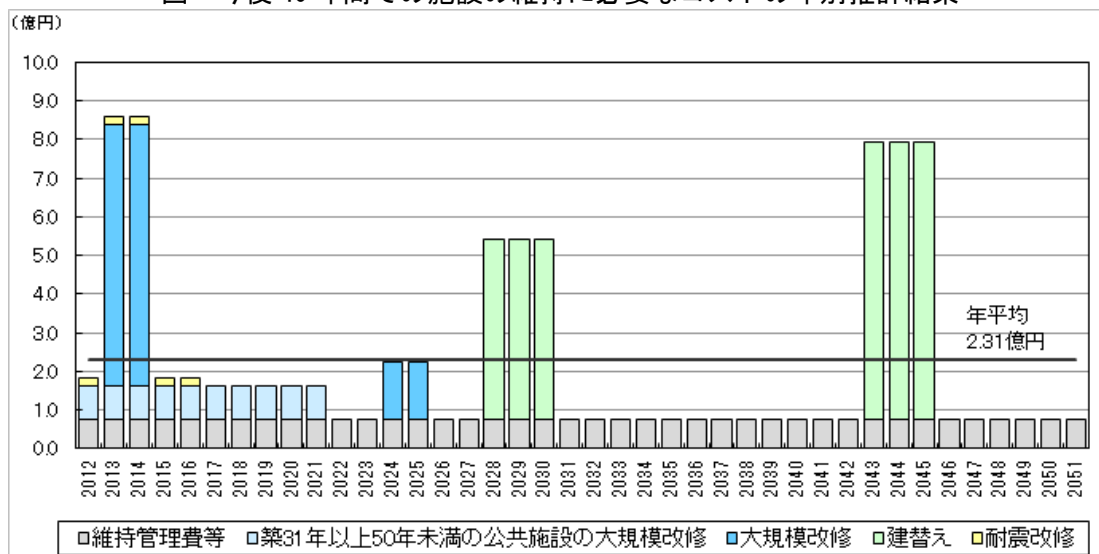


図 今後40年間で施設の維持に必要なコストの年別推計結果



※各将来コストの算定方法は巻末を参照

(7) 評価(まとめ)

■ 現状・課題

施設の保有状況	<p>➤文化施設(文化ホール)は2か所、延床面積8,907㎡を保有しています。</p> <p>このうち、舞鶴市民会館は西公民館等と、舞鶴市総合文化会館は舞鶴東コミュニティセンターと一体の施設として設けられています。</p> <p>➤文化ホールの定員は舞鶴市民会館が967席(内4席が車いす用)、舞鶴市総合文化会館が1,510席(内8席が車いす用)です。</p>
建物状況	<p>➤舞鶴市民会館は、築44年が経過し老朽化が進んでいます。</p> <p>➤バリアフリー化は、いくつか未整備な部分はあるものの概ね対応済みです。</p> <p>➤環境への負荷を低減させる設備は設置されていません。</p>
利用・運営状況	<p>➤2010年度(平成22年度)の年間利用者数及び利用件数は、舞鶴市民会館が約29,000人、151件で、舞鶴市総合文化会館が約41,000人、132件です。</p> <p>また、貸館施設の時間稼働率は概ね40%から50%です。</p> <p>➤2施設とも指定管理者により運営され、舞鶴市総合文化会館内にある舞鶴東コミュニティセンターを含めて、同じ管理者により一体的に運営されています。</p>
防災対応状況	<p>➤耐震診断は、舞鶴市民会館で実施されていません。</p> <p>➤地域防災計画上の位置付けは、舞鶴市民会館が避難所に指定されています。</p> <p>➤舞鶴市民会館は河川氾濫時に浸水被害が予想されるエリアに立地しています。</p>
コスト状況	<p>➤2010年度(平成22年度)の運営コストは、約1億4,000万円で、事業運営費が約53%、建物に係るコスト(維持管理費等)が約47%で、市の財政からの支出(行政コスト)は指定管理委託料を含む約1億1,600万円です。</p> <p>➤利用者1人当たりの行政コストは平均で1,675円、舞鶴市民会館で818円、舞鶴市総合文化会館で2,275円です。また、延床面積1㎡当たりの維持管理経費は平均で4,124円です。</p> <p>➤今後40年間に必要な将来コスト(事業運営費を除く)は約92億2,000万円(年平均約2億3,000万円)で、当面10年間では、両施設で必要な大規模改修と舞鶴市民会館で必要な耐震改修のために約23億4,000万円の投資的経費が必要になります。</p>

■ 改善の方向性

- 舞鶴市民会館(1968年(昭和43年)築)は、建築後44年が経過し老朽化が進行し、耐震性も不足しているため、施設の更新について検討が必要です。特に、災害時の避難所でもあるため、早期に方針を決定する必要があります。
- 舞鶴市民会館の更新については、利用率だけでなく、市民文化活動の場としての文化ホールの適正規模、休日の予約重複状況、総合文化会館や他の多目的ホール※の有効活用などを踏まえ、サービスの質を落とさずに行政コストの削減を図る最適な対策の選定が必要です。

※ 市内には、文化ホールの他に舞鶴市政記念館(収容人数200人)、舞鶴東コミュニティセンターの小ホール(同350人)、商工観光センターのコンベンションホール(同336人)、西駅交流センター(同200人)、中コミュニティセンター(同500人)などの多目的ホールがあります。